

# ソフトウェアユーザズガイド

*P-touch*  
ピータッチ

## Brother QL シリーズ

ご使用になる前に必ず本書をお読みください。

本書はお読みになった後でも大切に保管し、いつでも手にとって見ることができるように印刷して保管してください。

本書の内容と本製品の仕様は、予告なく変更されることがあります。

弊社は、本書に記載されている仕様および内容を予告なく変更する権利を留保し、誤植やその他の出版関連の誤りを含む（ただし必ずしもこれに限定されない）記載内容によって生じた、いかなる損害（間接損害を含む）についても責任を負いません。

本書に記載されている画面イメージは、お使いの OS またはプリンターによって異なる場合があります。

# 目次

<b>目次</b> .....	<b>1</b>
<b>はじめに</b> .....	<b>3</b>
登録商標について .....	3
本書について .....	3
本書で使用されている記号 .....	3
<b>ラベルを作成する</b> .....	<b>4</b>
ラベル作成の概要 .....	4
ラベル作成から印刷まで .....	4
Windows® 用 P-touch Editor の使用方法 .....	6
P-touch Editor を起動する .....	6
P-touch Editor ヘルプを起動する .....	10
他のアプリケーションから直接印刷する .....	12
プリンタードライバを設定する (QL-700/720NW の場合) .....	12
プリンタードライバを設定する (QL-550/580N/650TD/1050TypeA の場合) .....	14
他のアプリケーションから印刷する .....	16
他のアプリケーションでラベルを作成する .....	17
P-touch Transfer Manager の使用方法 (QL-580N/650TD/1050TypeA/720NW で Windows® 使用時) .....	24
P-touch Transfer Manager の起動 .....	24
USB でパソコンからプリンターにラベルテンプレートを転送する .....	25
ラベルテンプレートのバックアップ .....	27
ネットワークを介してプリンターにテンプレートを転送する (QL-580N/720NW のみ) .....	27
P-touch Library の使用方法 .....	30
P-touch Library を起動する .....	30
ラベルを検索する .....	31
P-touch Transfer Express でラベルテンプレートを転送する (QL-720NW で Windows® 使用時) .....	32
P-touch Editor Lite の使用方法 (QL-700 で Windows® 使用時) .....	33
P-touch Editor Lite LAN の使用方法 (QL-720NW で Windows® 使用時) .....	37
P-touch Update Software を使用する .....	40
P-touch Editor に「できてる！ラベル」の新しいカテゴリをダウンロードする / P-touch Editor をアップデートする .....	40
P-touch Editor Lite (Windows® のみ) / 本機のファームウェアを アップデートする .....	42
P-touch テンプレート機能を使ってラベル印刷する (QL-580N/720NW/1050TypeA のみ) .....	44
バーコードリーダー接続印刷機能 .....	44
ラベルを複数のプリンターに分散印刷する (QL-720NW で Windows® 使用時) .....	45
分散印刷 .....	45
Mac 用 P-touch Editor の使用方法 (QL-550/580N/650TD/700/720NW のみ) .....	47
P-touch Editor を起動する .....	47

P-touch Editor ヘルプを起動する .....49

**付録 ..... 51**

ESC/P コマンドによる制御（QL-580N/650TD/1050TypeA/720NW のみ） ..... 51  
利用可能なコマンド ..... 51  
シリアルケーブル ..... 51

はじめに

ラベルを作成する

付録

# はじめに

ブラザーラベルプリンター（以下、「本機」）をご使用になると、ラベル編集ソフトウェア P-touch Editor で作成したカスタムラベルをすばやく簡単に印刷することができます。

## ▶ 登録商標について

ブラザーは、ブラザー工業株式会社の登録商標です。本書の内容の一部または全部を無断で複写・転載することは禁じられています。

brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows Vista、Windows、Excel、Outlook は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。

Apple、Macintosh、Mac OS は、米国およびその他の国における Apple Inc. の登録商標です。

Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

本書で使用されているその他のソフトウェアや製品の名称は、開発した各企業の商標もしくは登録商標です。

本ガイドに製品名が記載されている各ソフトウェアの開発会社は、著作プログラムに特定したソフトウェアライセンス契約を有します。

ユーザーズガイドならびに本ソフトウェアユーザーズガイドで取り上げたその他のすべての商標および製品名は、それぞれの企業の登録商標です。

## ▶ 本書について

このガイド（PDF）は、CD-ROM で提供されています。



本ガイド内では、マウスポインターが  に変わると、クリックするだけで参照するページに移行します。Adobe® Reader® の基本機能については、Adobe® Reader® ヘルプファイルを参照してください。

## ▶ 本書で使用されている記号

本書にある以下の記号は、重要度によって追加情報を表示するために使用します。



この記号は、従っていただく情報や手順を表しています。もし手順に従っていただけない場合は、故障やケガ、誤動作の原因となる場合があります。



この記号は、本機をよりよく知っていただくため、また機能的に使っていただくための情報や手順を表しています。

# ラベルを作成する

## ラベル作成の概要

このセクションでは、本機を使用してラベルを作成する際の一般的な手順を示します。順を追った詳しい説明については、ヘルプファイルを参照してください。Windows®をお使いの場合は、P-touch Editor ヘルプを参照してください。Macをお使いの場合は、49 ページを参照してください。

### ▶ ラベル作成から印刷まで

**1** 作成したいラベルのタイプを選択します。さまざまな選択肢がそろっております。

ラベル例

9400132 ブラザー花子様  
ブラザー病院  
平成20年4月21日  
ジアゼパム錠 2mg 1日 1錠  
(効) 不安や緊張を鎮めます。  
(内) 1日1回 7日分 就寝前  
タリビット錠 100mg 1日 2錠  
(効) 菌を殺し感染症を治療します。  
(内) 1日2回 5日分 昼食後/寝る前  
リザベン 100mg 1日 2C  
(効) アレルギーなどによる症状を改善します。  
(内) 1日2回 14日分 朝・夕食後  
ブラザー薬局 薬剤師 スミレ モモコ  
062-000-1111

▲ DANGER!  
▲ DANGER!

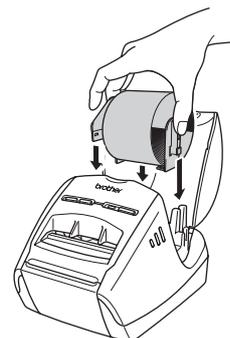
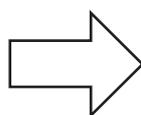
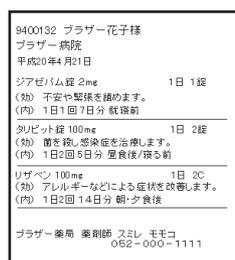
堀田 花子

**2** 作成したいラベルに適したDKロールを用意します。

本機には、1個または複数のサンプルロールが提供されています。(その他のロールは、個別に購入可能です。)

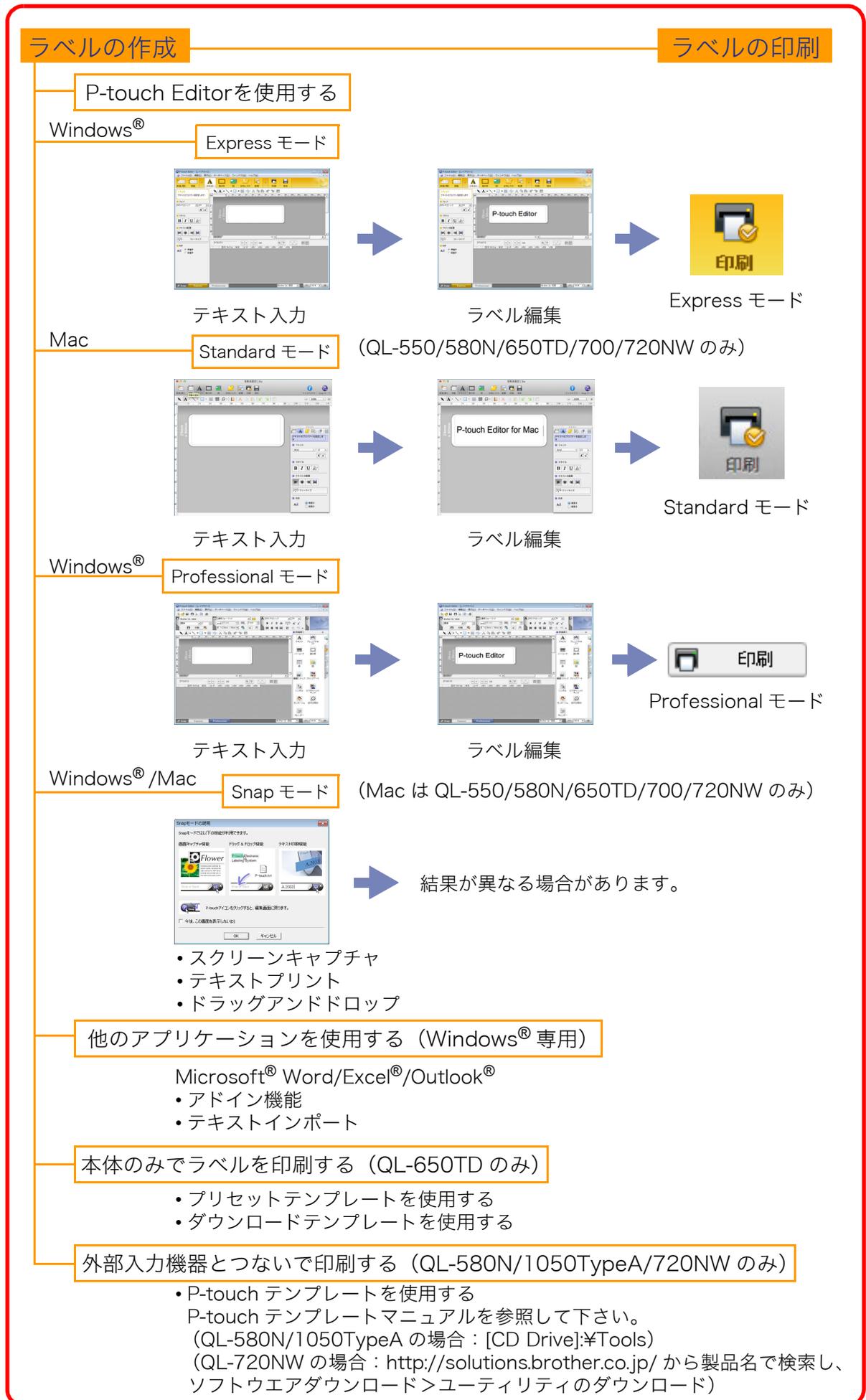
作成するラベルタイプに適したDKロールを選択します。

選択したDKロールを取り付けます。



→かんたん設置ガイド/ユーザーズガイド

### 3 ラベルの作成と印刷



# Windows<sup>®</sup> 用 P-touch Editor の使用方法

このセクションでは、P-touch Editor の起動手順について説明します。P-touch Editor を使用すると、さまざまなラベルを作成できます。

各種ラベルのサンプルとラベルの作成、印刷、保存の詳細については、P-touch Editor ヘルプを参照してください。画面は、お使いの OS により異なります。以下は、Windows Vista<sup>®</sup> の例です。各画像内のプリンター名はご購入のモデル名に置き換えてお読みください。

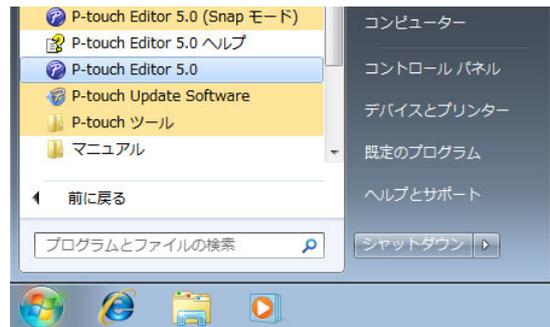
## ▶ P-touch Editor を起動する

### 1 [スタート] - [すべてのプログラム (またはプログラム)] - [Brother P-touch] - [P-touch Editor 5.0] をクリックします。



以下の方法でも P-touch Editor を起動できます (インストール時にショートカットを作成した場合のみ)。

- デスクトップ上のショートカットアイコンをダブルクリックします。
- クイック起動バー上のショートカットアイコンをクリックします。



P-touch Editor が起動すると、[新規 / 開く] ダイアログボックスが表示され、ダイアログボックス上で新規ラベルレイアウトの作成または既存ラベルを開くかを選択できます。



P-touch Editor の起動手順を指定するには、P-touch Editor 上のメニューバーの [ツール] - [オプション] をクリックして [オプション] ダイアログボックスを表示させます。[全般] タブでは、[起動手順の設定] の [動作] リストボックス内の設定を選択できます。通常は、[新規 / 開くダイアログを表示] を選択してください。

### 2 [新規/開く] ダイアログボックス内のオプションを選択して、 をクリックします。

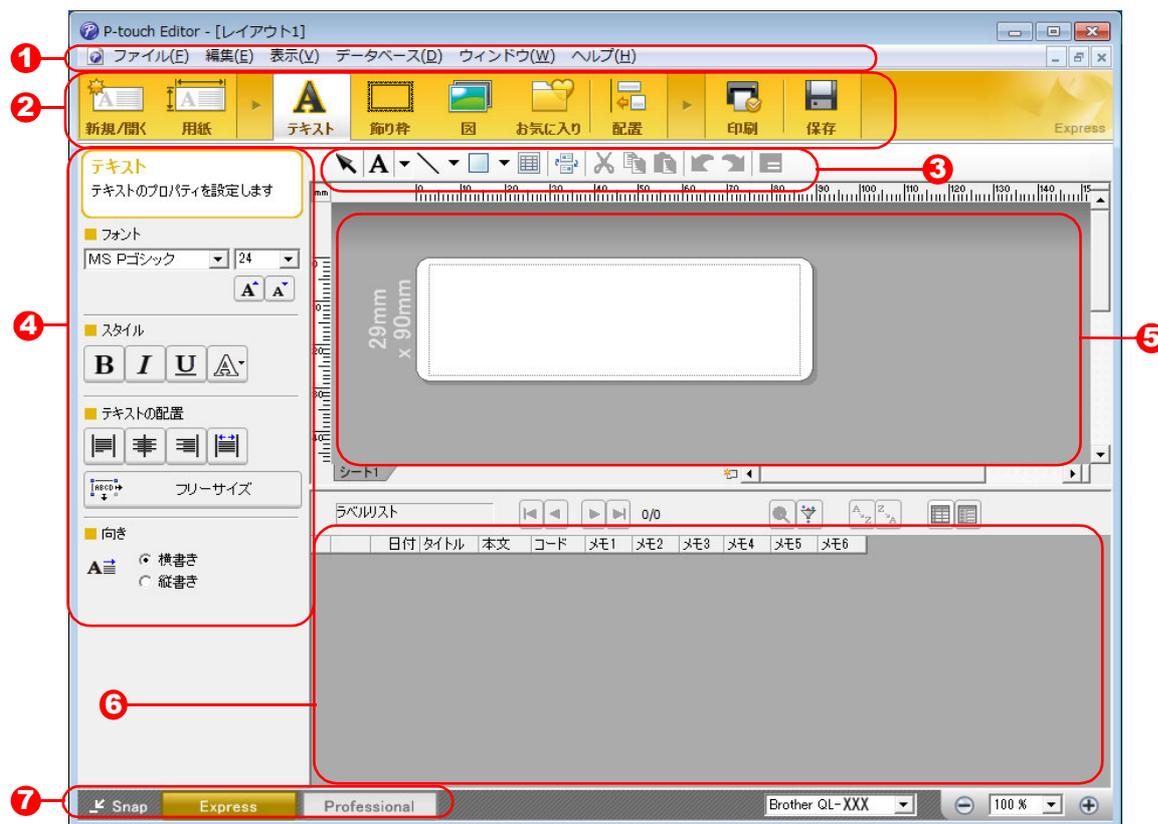
- ラベルプリンターとメディアサイズを選択できます。
- [ファイルを開く] を選択すると、[開く] ダイアログボックスが表示されます。あらかじめ作成し保存しておいたファイルを選択して開くことができます。
- [履歴を見る] を選択すると、[履歴] ダイアログが表示されます。最近作成されたラベルの中から選択できます。
- [新規作成] を選択した場合には、縦書きか横書きかを選択してください。
- [用途から選ぶ] を選択すると、ラベルアプリケーションごとに選択できます。
- [ヘルプと操作ガイド] を選択すると、P-touch Editor ヘルプが表示されます。ヘルプファイルを使用すると、ラベルレイアウトの作成方法が順を追って学習できます。
- インターネットに接続されたパソコンで [最新版を確認する] を選択すると、ブラザーソリューションセンターにつながります。ブラザーソリューションセンターで最新のソフトウェアダウンロードや FAQ (よくある質問) をご確認ください。



## レイアウトウィンドウ

### ■Express モード

Express モードでは、テキストや画像を使用して簡単にラベルを作成できます。  
レイアウトウィンドウは、以下のセクションで構成されています。



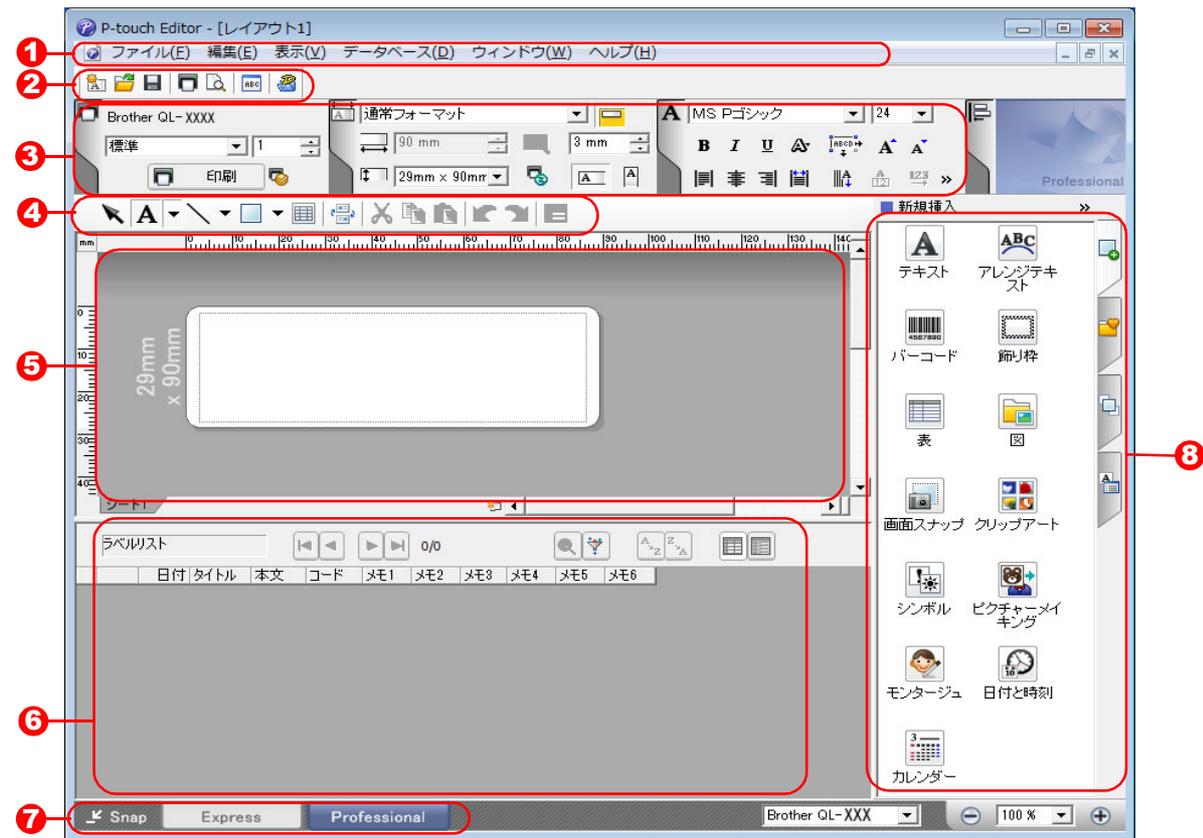
- 1** メニューバー  
コマンドは、機能ごとに各メニュー（ファイル、編集、表示、挿入など）に割り当てられています。
- 2** コマンドバー  
コマンドバーには、新規/開く、用紙、テキスト、飾り枠、図などが含まれています。
- 3** 描画 / 編集 ツールバー  
オブジェクトの選択、テキスト入力、図形の描画などのツールを提供します。
- 4** プロパティバー  
テキスト、画像などを簡単に挿入してフォーマットすることができます。
- 5** レイアウトウィンドウ  
レイアウトウィンドウは、オブジェクトの表示や編集に使用されます。
- 6** データベースウィンドウ  
接続されたデータベースを表示します。
- 7** モードスイッチ  
編集ソフトの各モードが切り替わります。



- [表示] メニューでは、ツールバーとウィンドウの表示/非表示が可能です。
- 詳細については、P-touch Editor ヘルプを参照してください。

## ■Professional モード

Professional モードは、テンプレート作成をはじめとした本格的ラベル作成機能を提供します。レイアウトウィンドウは、以下のセクションで構成されています。



- ① **メニューバー**  
コマンドは、機能ごとに各メニュー（ファイル、編集、表示、挿入など）に割り当てられています。
- ② **標準ツールバー**  
このツールバーには、頻繁に使用されるコマンド（新規レイアウト、開く、保存、印刷など）が提供されています。
- ③ **プロパティパレット**  
プロパティパレットには、印刷、用紙、テキスト、およびレイアウトプロパティボックスが含まれています。各パレットの左側をクリックすると、ボックスが表示 / 非表示になります。
- ④ **描画 / 編集 ツールバー**  
オブジェクトの選択、テキスト入力、図形の描画などのツールを提供します。
- ⑤ **レイアウトウィンドウ**  
レイアウトウィンドウは、オブジェクトの表示や編集に使用されます。
- ⑥ **データベースウィンドウ**  
接続されたデータベースを表示します。
- ⑦ **モードスイッチ**  
Editor の各モードが切り替わります。
- ⑧ **サイドバー**  
このタブを選択することで、テキスト、バーコード、表などの挿入とフォーマット、ラベルテンプレートを作成するためのオブジェクトの順序変更、高度な設定を簡単に実行できます。



- [表示] メニューでは、ツールバー、パレット、ウィンドウの表示 / 非表示が可能です。
- 詳細については、P-touch Editor ヘルプを参照してください。

## ■Snap モード

Snap モードでは、画面をキャプチャしたり、画像として印刷したり、後で使用するために保存することが可能です。Snap モードを起動するには、以下の手順を実行します。

### 1 [Snap] モードボタンをクリックすると、Snap モード描写ダイアログボックスが表示されます。 をクリックします。



- [今後、この画面を表示しない] にチェックマークを入れると、次回から直接Snap モードに移行できます。
- [スタート] - [すべてのプログラム (P)] - [Brother P-touch] - [P-touch Editor 5.0 (Snap モード)] から起動することができます。



### 2 Snapモードが表示されます。



- 詳細については、P-touch Editorヘルプを参照してください。

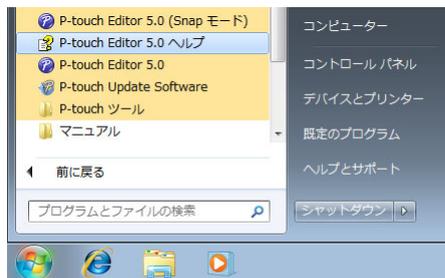


# ▶ P-touch Editor ヘルプを起動する

このセクションでは、Windows®用 P-touch Editor ヘルプの起動方法を説明します。画面は、お使いの OS により異なります。以下は、Windows Vista®での例です。

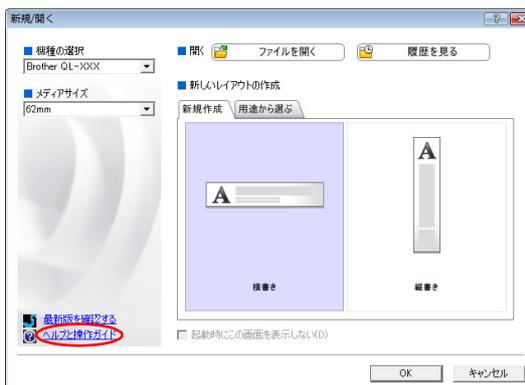
## ■スタートボタンからの起動

P-touch Editor ヘルプを起動するには、タスクバー上の [スタート] をクリックして、[すべてのプログラム (またはプログラム)] - [Brother P-touch] - [P-touch Editor 5.0 ヘルプ] をクリックします。



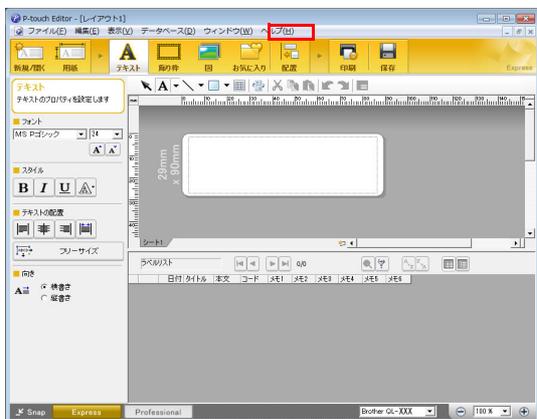
## ■新規 / 開くダイアログボックスからの起動

P-touch Editor 5.0 を起動して新規 / 開くダイアログボックスが表示されたら、ヘルプと操作ガイドをクリックします。



## ■P-touch Editor からの起動

ヘルプメニューをクリックして、P-touch Editor ヘルプを選択します。

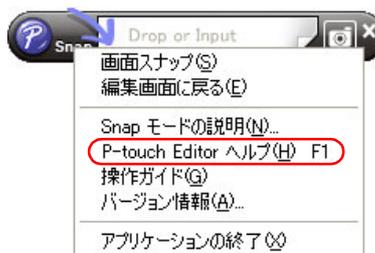


Express モード



Professional モード

マウスを右クリックして、P-touch Editor ヘルプを選択します。



Snap モード

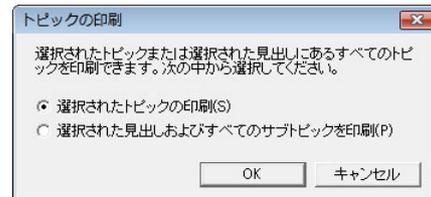
## ● ヘルプの記述内容を印刷する

P-touch Editor ヘルプで提供された情報は、印刷できます。P-touch Editor ヘルプ情報を印刷する際は、通常のプリンターをご使用ください。

**1** [目次] タブで、印刷したい項目を選択します。

**2** ツールバー上の [印刷] をクリックします。

**3** 印刷する項目の範囲を選択して、 をクリックします。



**4** 使用するプリンターを選択して、 をクリックします。

ⓘ A4など、一般的な用紙サイズをサポートしている通常のプリンターを選択します。

# 他のアプリケーションから直接印刷する

本機では、プリンタードライバーをインストールすることにより、ほとんどの Windows® アプリケーションから直接印刷することができます。



本機用の紙サイズが他の通常プリンターとは異なるため、アプリケーションソフトウェアで適正ラベルサイズが設定可能でない限り、ドライバーやアプリケーションソフトウェアをインストールしても印刷できない場合があります。

## ▶ プリンタードライバーを設定する (QL-700/720NW の場合)

下記のステップでは、QL-XXX の「XXX」の部分をご使用のプリンター名に置き換えてお読みください。以下の画面内のプリンター名は、ご購入のプリンター名と異なる場合があります。

画面は、お使いのモデルや OS により異なります。以下は、Windows Vista® での例です。

- 1 • Windows® XP では  
[コントロールパネル] から [プリンタと FAX] を選択します。
  - Windows Vista® では  
[コントロールパネル] から [ハードウェアとサウンド] を選んで [プリンタ] を開きます。
  - Windows® 7 では  
 から [デバイスとプリンター] を開きます。



詳細については、Windows® ヘルプをご覧ください。

- 2 • Windows® XP では  
「Brother QL-XXXX」を選択して、[ファイル]-[プロパティ] をクリックします。  
[Brother QL-XXXX のプロパティ] ダイアログボックスが表示されるので、[全般] タブ内の  をクリックします。

[Brother QL-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

- Windows Vista® では  
「Brother QL-XXXX」を選択して、[印刷設定の選択] をクリックします。  
[Brother QL-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。
- Windows® 7 では  
「Brother QL-XXXX」を右クリックして、[印刷設定] をクリックします。  
[Brother QL-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。



### 3 各項目を選択して[OK]をクリックします。

- [基本設定タブ]

このタブでは、用紙サイズ、印刷枚数、印刷品質、カットオプションなどが設定できます。



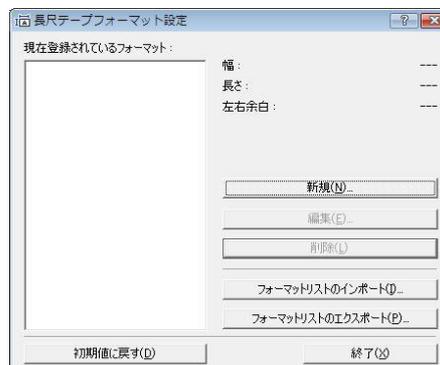
- [拡張設定]タブ

このタブでは、グラフィックスオプション（「ハーフトーン」、「明るさ」、「コントラスト」）、ラベルフォーマットなどが設定できます。

ラベルフォーマットの変更や、[設定] をクリックすると表示される [長尺テープフォーマット] ダイアログボックスから新しいラベルフォーマットを作成することができます。



フォーマットの名称（「名前」）とサイズ（「幅」、「長さ」、「左右余白」）を設定して、アプリケーションで使用する長尺テープフォーマットを登録できます。



- [その他の設定]タブ

このタブでは、「単位」が設定できます。



### 4 [プリンタ] ウィンドウを閉じます。

## ▶ プリンタードライバーを設定する (QL-550/580N/650TD/1050TypeA の場合)

下記のステップでは、QL-XXX の「XXX」の部分をご使用のプリンター名に置き換えてお読みください。以下の画面内のプリンター名は、ご購入のプリンター名と異なる場合があります。画面は、お使いのモデルや OS により異なります。以下は、Windows Vista® での例です。

- 1 • Windows® XPでは  
[コントロールパネル] から [プリンタとFAX] を選択します。
- Windows Vista® では  
[コントロールパネル] から [ハードウェアとサウンド] を選んで [プリンタ] を開きます。
- Windows® 7では  
🌐 から [デバイスとプリンター] を開きます。



詳細については、Windows® ヘルプをご覧ください。

- 2 • Windows® XPでは  
「Brother QL-XXXX」を選択して、[ファイル]-[プロパティ] をクリックします。  
[Brother QL-XXXX のプロパティ] ダイアログボックスが表示されるので、[全般] タブ内の  をクリックします。  
[Brother QL-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。



- Windows Vista® では  
「Brother QL-XXXX」を選択して、[印刷設定の選択] をクリックします。  
[Brother QL-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。
- Windows® 7では  
「Brother QL-XXXX」を選択して、[プリンターのプロパティ] をクリックします。  
[Brother QL-XXXX 印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

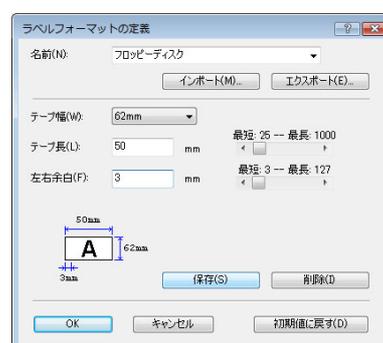
### 3 各項目を選択して **OK** をクリックします。

- [ページ設定] タブ  
このタブは、フォーマットと幅の設定に使用されます。

**ラベルフォーマットの定義(L)...** をクリックするとラベルフォーマットの定義ダイアログボックスが表示されます。ここではラベルフォーマットを変更することや、新規ラベルフォーマットを作成することができます。



フォーマット名（「名前」）とサイズ（「テープ幅」、「テープ長」、「左右余白」）を設定して、**保存(S)** をクリックします。



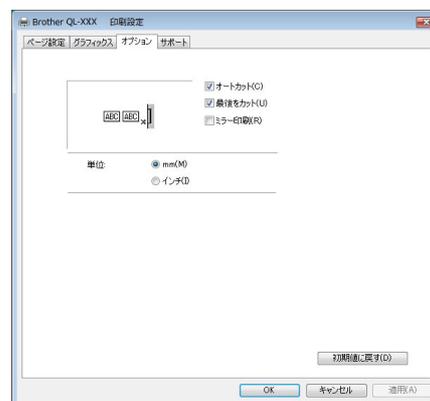
- [グラフィックス] タブ  
このタブでは、「ハーフトーン」、「明るさ」、「コントラスト」を設定できます。



- [オプション] タブ  
このタブでは、カット間のラベルの数に関する「オートカット」、「最後をカット」、「ミラー印刷」、「単位」を設定できます。



カットオプションは、モデルによって異なります。



### 4 [プリンタ] ウィンドウを閉じます。

## ▶ 他のアプリケーションから印刷する

例として、Microsoft® Word を使用します。画面は、モデルや OS により異なります。以下は、Windows Vista® での例です。

- 1  と  をクリックします。  
[印刷] ダイアログボックスが表示されます。

- 2 「Brother QL-XXX」 を選択します。

 をクリックして表示された [プロパティ] ダイアログボックスからプリンタードライバーの設定を変更できます。

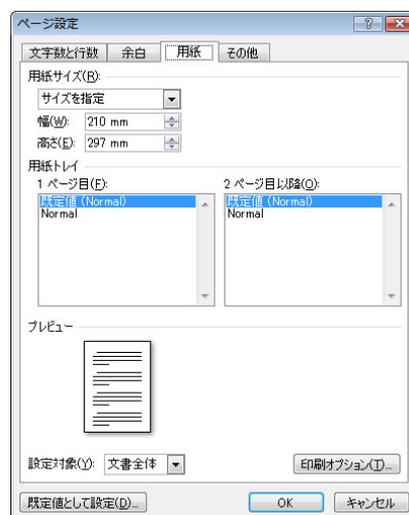


- 3  をクリックして、[印刷] ダイアログボックスを閉じます。

- 4 [ページレイアウト] をクリックすると、リボンが表示されます。次に、ページ設定の右側のマークをクリックします。  
[ページ設定] ダイアログボックスが表示されます。

- 5 [用紙] タブをクリックして、印刷したい用紙サイズを選択します。

15 ページで追加したラベルフォーマットも選択できます。  
さらに、[余白] タブでページ余白も設定してください。



- 6  をクリックします。

選択した用紙サイズに合わせて、Microsoft® Word のウィンドウサイズが調整されます。必要に応じて文書編集を行なってください。

- 7  と  をクリックします。  
[印刷] ダイアログボックスが表示されます。  
 をクリックします。  
指定されたラベルが印刷されます。

## ▶ 他のアプリケーションでラベルを作成する

ソフトウェアのインストール時にアドイン機能を選択すると、Microsoft® Word、Excel®、および Outlook® ツールバーに P-touch アイコンが自動的に追加されます（Microsoft® Word、Excel®、Outlook® がパソコン上にインストールされている場合のみ）。アドイン機能は、Windows® 専用です。

各アプリケーション内で、印刷したいテキストを選択して P-touch アイコンをクリックすると、ラベルの作成や印刷が短時間で簡単に行なえます。

設定によっては、アドイン機能を使用してダウンロードされた文字列がラベルリストに登録されます。ラベルリストは、P-touch Editor 専用のデータベースです。ラベルリストを表示するには、[ファイル] - [データベース] - [ラベルリスト] をクリックします。



- アドイン機能は、以下のアプリケーションに対応しています。  
Microsoft® Word 2002/2003/2007/2010、Microsoft® Excel® 2002/2003/2007/2010、および Microsoft® Outlook® 2002/2003/2007/2010

詳しい内容については、P-touch Editor ヘルプを参照してください。

## ● アドイン機能の登録と解除

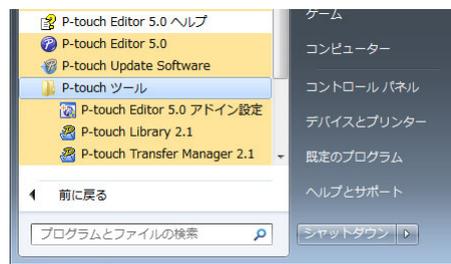


プログラムを実行する前に、Word、Excel<sup>®</sup>、およびOutlook<sup>®</sup> プログラムを閉じてください。

画面は、お使いの OS により異なります。以下は、Windows Vista<sup>®</sup> の例です。

- 1 [スタート] - [すべてのプログラム (またはプログラム)] - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Editor 5.0 アドイン設定] をクリックします。

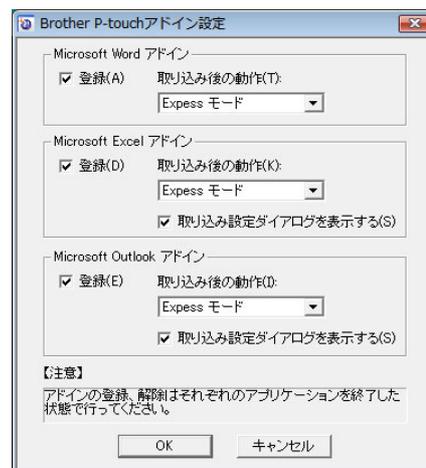
[Brother P-touch アドイン設定] ダイアログボックスが現れます。



- 2 P-touch Editor アドイン機能ボタンをインストールしたいアプリケーションのチェックボックスをクリックします。

ここでは、アプリケーション単位で、ツールバー上のP-touch Editor ボタンをクリックしたとき開きたいラベル作成ソフトウェアのバージョンを選択します。

- Expressモード : Expressモードを開始します。
- Professionalモード : Professionalモードを開始します。
- 直ちに印刷 : ラベルを印刷します。



### 【注意】

アドインの登録、解除はそれぞれのアプリケーションを終了した状態で行ってください。

## ● Microsoft® Word

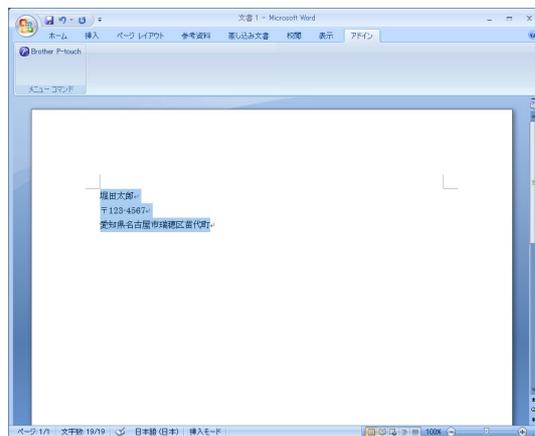
アドイン機能を使用すると、Microsoft® Word 内のテキストを直接ラベルレイアウトにコピーできます。



Microsoft® Outlook® の実行中に Microsoft® Word を標準エディターとして選択すると、Microsoft® Word 内のアドイン機能は使用できなくなります。Microsoft® Outlook® を終了して、Microsoft® Word を再起動してください。

### Microsoft® Word を使用してラベルを作成する

- 1 Microsoft® Word 文書を開き、ラベル内に含めたいテキストをワード文書から選択します。



- 2 Microsoft® Word リボン/標準ツールバー上で、 をクリックします。



テキストをラベルリストに自動的に追加する方法については、下記の「ラベルリストに Microsoft® Word テキストを追加する方法」を参照してください。

### データベースウィンドウ内に表示されたラベルリストに Microsoft® Word テキストを追加する方法



初めて使用する場合は、「データをラベルリストに記録しますか？」というメッセージが表示されます。「はい」をクリックすると、ラベルリスト内に新規レコードが自動的に作成され、次のテキスト登録以降毎回、以下の各フィールドにテキストが追加されます。ラベルリストに新しい情報を追加するたびに、参考として以下の情報も記録されます。

当該テキスト	追加されたフィールド
作成日	日付フィールド
指定されたテキストの最初の行	タイトルフィールド
指定されたテキストの最初の行を含むすべての行	本文フィールド
郵便番号として検出された文字列	コードフィールド

P-touch エディター画面のデータベースウィンドウ内に保存されるラベルリストデータの例

	日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
<input type="checkbox"/> 1 ▶	2008/03/06	堀田太郎	堀田太郎 〒460-1111 名古屋市瑞穂区苗代町							

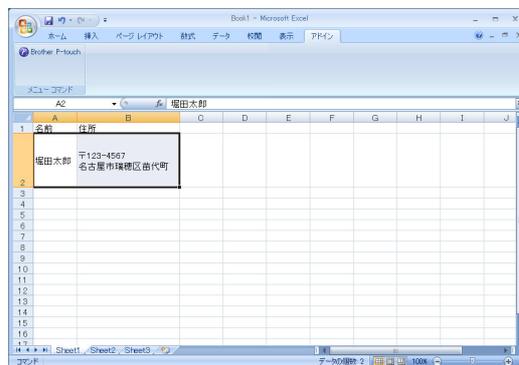
「データをラベルリストに記録しますか？」というメッセージが表示されたときに「いいえ」をクリックした後に、ラベルリストの登録を希望する場合は、[ツール] - [オプション] に移行して、[ラベルリスト] タブ内の「アドインから取り込んだデータを自動的に登録する」をチェックします。

## ● Microsoft® Excel®

アドイン機能を使用すると、Microsoft® Excel® 内のテキストを直接ラベルレイアウトにコピーできます。

### Microsoft® Excel® を使用してラベルを作成する

- 1 Microsoft® Excel® のワークシートを開いて、Excel のスプレッドシートからラベル内に含めたいテキストのセルを選択します。

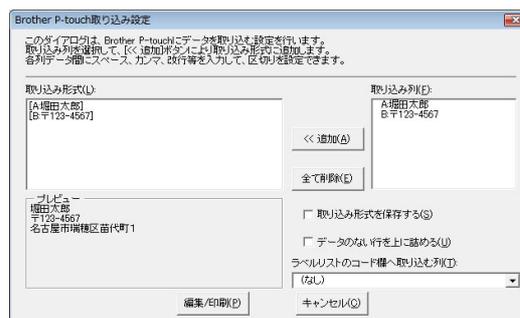


- 2 Microsoft® Excel® リボン/標準ツールバー上で、 をクリックします。  
[Brother P-touch 取り込み設定] ダイアログボックスが表示されます。

- 3 [取り込み形式] で、セル内の行送りを調整して  をクリックします。



[取り込み形式] では、テキストの表示/印刷方法を変更できます。[取り込み列] ボックス内にリストされている項目を選択して  をクリックすると、新規フィールドが [取り込み形式] ボックスに追加されます。セルごとにスペース、改行、コンマ、文字を入力し、ラベルに印刷することができます。また、フィールドを反転表示させて、キーボード上の Delete キーを押すと、フィールドを画面内から削除できます。



- テキストを自動的にラベルリストに追加する方法については、21 ページの「Microsoft® Excel® からラベルリストにテキストを追加する方法」を参照してください。
- ラベルリストのコードフィールド内にデータを含めたい場合は、[Brother P-touch 取り込み設定] ダイアログボックス内の [ラベルリストのコード欄へ取り込む列] を選択してください。

## Microsoft® Excel® からラベルリストにテキストを追加する方法



初めて使用する場合は、「データをラベルリストに記録しますか?」というメッセージが現れます。「はい」をクリックすると、ラベルリスト内に新規レコードが自動的に作成され、次のテキスト登録以降毎回、以下の各フィールドにテキストが追加されます。ラベルリストに新しい情報を追加するたびに、参考として以下の情報も記録されます。

当該テキスト	追加されたフィールド
作成日	日付フィールド
ラベルレイアウト内で指定されたテキストの最初の行	タイトルフィールド
ラベルレイアウト内で指定されたテキストの最初の行を含むすべての行	本文フィールド
[ラベルリストのコード欄へ取り込む列]内で指定されたセルの内容	コードフィールド

		日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
<input type="checkbox"/>	1	▶	2008/03/07	堀田太郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町 1							
<input type="checkbox"/>	2		2008/03/07	堀田次郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町 2							
<input type="checkbox"/>	3		2008/03/07	堀田三郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町 3							

「データをラベルリストに記録しますか?」というメッセージが表示されたときに「いいえ」をクリックした後に、ラベルリストの登録を希望する場合は、[ツール] - [オプション] に移行して、「ラベルリスト」タブ内の「アドインから取り込んだデータを自動的に登録する」をチェックします。

# ● Microsoft® Outlook®

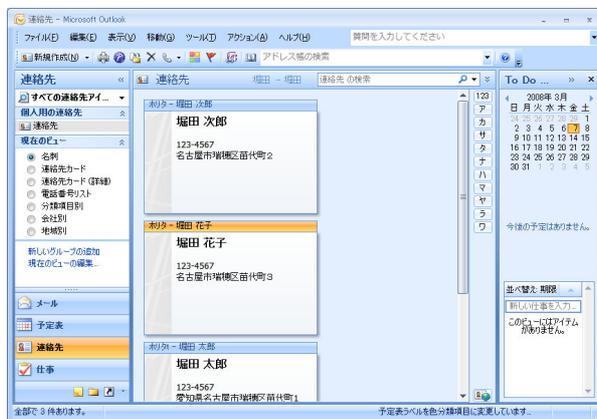
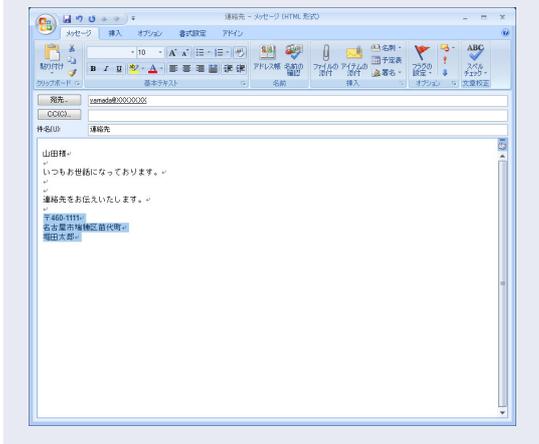
アドイン機能を使用すると、Microsoft® Outlook® 内のテキストを直接ラベルレイアウトにコピーできます。インポートできる項目は、連絡先、予定表、削除済みアイテム、下書き、受信トレイ、ジャーナル、ノート（ノートダイアログボックス内のテキストは不可）、アウトボックス、送信済みアイテム、仕事のウィンドウです。

## Microsoft® Outlook® 内の連絡先データを使用してラベルを作成する

### 1 Microsoft® Outlook® 連絡先を開いて、含めたい連絡先情報を反転表示させます。



Microsoft® Wordと同様に、Microsoft® Outlook® 内には連絡先データの他にメッセージ内のテキストも含めることができます。



### 2 Microsoft® Outlook® リボン/標準ツールバー上で、 をクリックします。



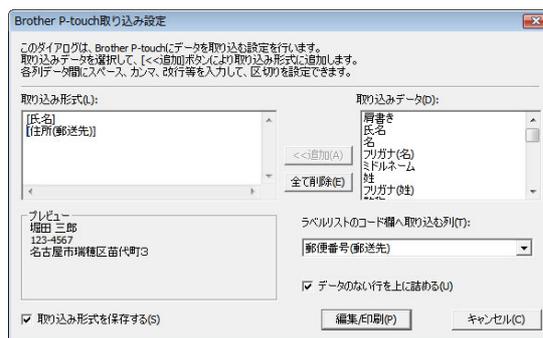
テキストを自動的にラベルリストに追加する方法については、23 ページの「Microsoft® Outlook® からラベルリストにテキストを追加する方法」を参照してください。

### 3 [取り込み形式] では、セル内の行送りを調整して をクリックします。



[取り込み形式] では、テキストの表示/印刷方法を変更できます。[取り込みデータ] ボックス内にリスト化されている項目を選択して  をクリックすると、新規フィールドが [取り込み形式] ボックスに追加されます。

セルごとにスペース、改行、コンマ、文字を入力でき、それらをラベルに印刷することができます。また、フィールドを反転表示させて、キーボード上の Delete キーを押すと、フィールドを画面内から削除できます。



- テキストを自動的にラベルリストに追加する方法については、23 ページの「Microsoft® Outlook® からラベルリストにテキストを追加する方法」を参照してください。
- ラベルリストのコードフィールドにデータを含めたい場合は、[Brother P-touch 取り込み設定] ダイアログボックス内の [ラベルリストのコード欄へ取り込む列] を選択します。

## Microsoft® Outlook® からラベルリストにテキストを追加する方法



初めて使用する場合は、「データをラベルリストに記録しますか?」というメッセージが現れます。「はい」をクリックすると、ラベルリスト内に新規レコードが自動的に作成され、次のテキスト登録以降毎回、以下の各フィールドにテキストが追加されます。ラベルリストに新しい情報を追加するたびに、参考として以下の情報も記録されます。

当該テキスト	追加されたフィールド
作成日	日付フィールド
氏名	タイトルフィールド
ラベルレイアウト内で指定されたテキストの最初の行を含むすべての行	本文フィールド
[ラベルリストのコード欄へ取り込む列] 内で指定されたセルの内容	コードフィールド

		日付	タイトル	本文	コード	メモ1	メモ2	メモ3	メモ4	メモ5	メモ6
<input type="checkbox"/>	1	2008/03/07	堀田太郎	堀田太郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町1							
<input type="checkbox"/>	2	2008/03/07	堀田次郎	堀田次郎 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町2							
<input type="checkbox"/>	3	2008/03/07	堀田花子	堀田花子 〒123-4567 名古屋市瑞穂区苗代町3							

「データをラベルリストに記録しますか?」というメッセージが表示されたときに「いいえ」をクリックした後に、ラベルリストの登録を希望する場合は、[ツール] - [オプション] に移行して、「ラベルリスト」タブ内の「アドインから取り込んだデータを自動的に登録する」をチェックします。

# P-touch Transfer Manager の使用方法 (QL-580N/650TD/1050TypeA/ 720NW で Windows® 使用時)

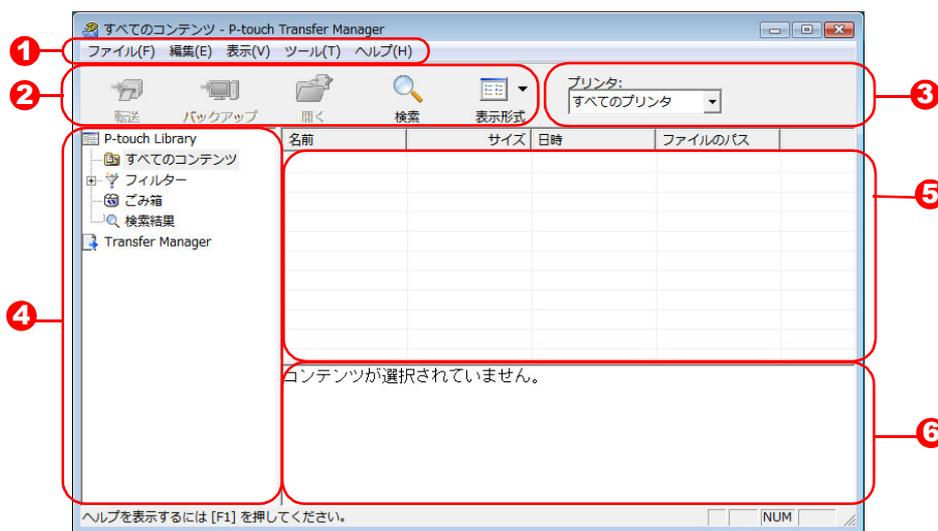
P-touch Transfer Manager：このアプリケーションは、プリンターの本体にラベルテンプレートを転送することや、プリンター本体に転送されたデータのバックアップを行なうことができます（対応モデルのみ）。P-touch テンプレートを使用するには転送機能が必要になります。P-touch テンプレートについての詳細は、QL-580N/650TD/1050 TypeA をお使いの場合は、同梱の CD-ROM 内の [ ツール ] フォルダにある「P-touch テンプレートマニュアル」を参照してください。QL-720NW をお使いの場合は、次のウェブサイトから「P-touch テンプレートマニュアル」をダウンロードしてご覧ください。

<http://solutions.brother.co.jp/> から製品名で検索し、ソフトウェアダウンロード>ユーティリティのダウンロードネットワークを介してテンプレートを転送するには、BRAdmin Professional を使用する必要があります。弊社ウェブサイトからダウンロードしてご使用ください。

## ▶ P-touch Transfer Manager の起動

- 1 [スタート] ボタンをクリックした後、[すべてのプログラム (プログラム)] - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Transfer Manager 2.1] を選択します。  
P-touch Transfer Manager が起動します。

### レイアウトウィンドウ



- 1 メニューバー  
コマンドは、機能ごとに各メニュー（ファイル、編集、表示など）に割り当てられています。
- 2 ツールバー  
頻繁に使用されるコマンドのアイコンがあります。どれでもクリックすると、そのコマンドにアクセスします。
- 3 プリンター機種を選択する（P-touch Transfer Manager 専用）  
データの送信先のプリンターモデルを選択します。プリンターが選択されると、選択されたプリンターに送信可能なデータのみがリスト表示内に表示されます。
- 4 フォルダー表示  
フォルダーリストを表示します。フォルダーが選択されると、選択されたフォルダー内のデータが右側のリスト表示内に表示されます。
- 5 リスト表示  
選択されたフォルダー内のデータが表示されます。
- 6 プレビュー  
リスト表示内で選択されたラベルテンプレートがプレビューとして表示されます。

## アイコンの説明

アイコン	ボタン名	機能
	転送 (P-touch Transfer Manager 専用)	パソコン上のラベルテンプレートやその他のデータをプリンターに転送します (USBケーブル接続時)。
	バックアップ (P-touch Transfer Manager 専用)	P-touch Transfer Manager を使用してブラザープリンターに転送されたデータのバックアップを実行します。
	開く	選択されたデータを編集します。
	印刷 (P-touch Library 専用)	選択されたラベルテンプレートをプリンターで印刷します。
	検索	P-touch Library で管理されたデータを検索します。
	スタイル表示	ファイル表示フォーマットのスタイルを変更します。

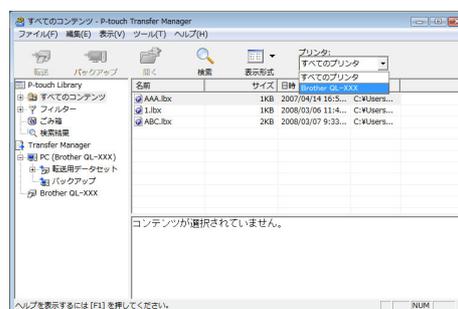
## ▶ USB でパソコンからプリンターにラベルテンプレートを転送する

プリンターにメッセージを転送する際の詳細は、P-touch Transfer Manager のヘルプを参照してください。

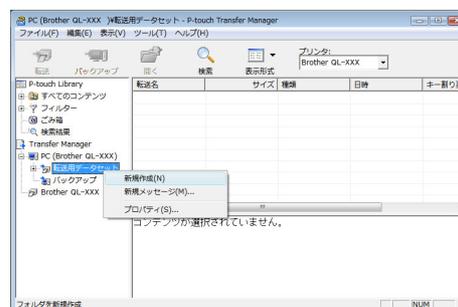
- ❗ USB でテンプレートを転送する際は、必ずネットワークケーブルを外して行ってください。

### 1 データ転送先のプリンターを選択します。

- ❗ データを転送する前に、パソコンとプリンターの USB 接続が正しく行なわれ、プリンターの電源がオンになっていることを確認してください。

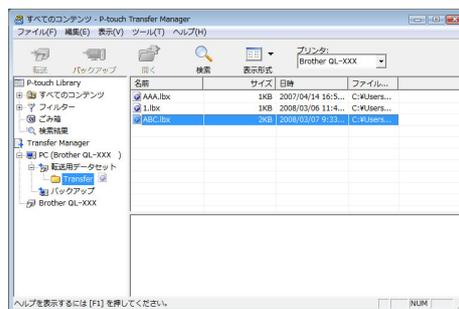


- ### 2 [転送用データセット] を右クリックした後、[新規作成] を選択して新規フォルダーを作成します。
- ここでは、例として「Transfer」フォルダーを作成します。



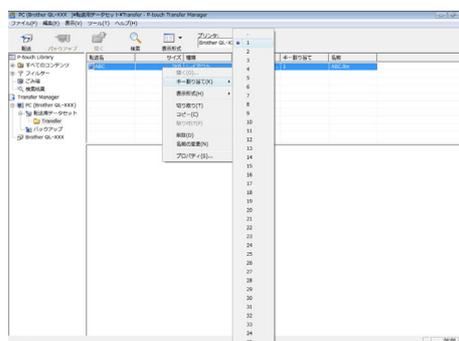
### 3 作成したフォルダーに転送データをドラッグします。

「すべてのコンテンツ」、またはフィルターの下位フォルダーから転送データをドラッグします。複数のデータセットを転送する場合は、作成したフォルダーにすべての転送データを移動してください。



### 4 先に作成したフォルダー内の転送データに、キー割り当て番号が自動的に割り当てられます。

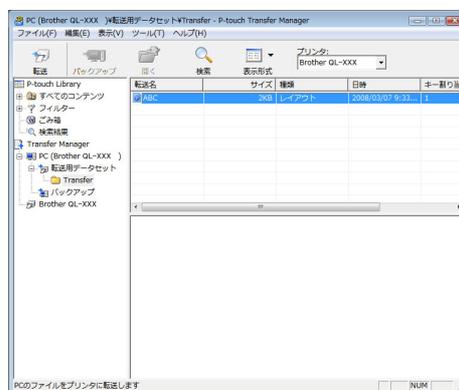
番号を変更する場合は、リスト表示内のデータ名を右クリックした後、キー割り当て番号を選択します。



- キー割り当ては、メッセージテキスト以外のデータ転送に必要です。
- すでにプリンターの本体に転送されたデータのキー割り当て番号を変更すると、番号が上書きされます。プリンターに転送済みのデータに使用されているキー割り当て番号は、「ラベルテンプレートのバックアップ」(27ページ)にしたがってデータをバックアップするとチェックできます。
- 転送データのデータ名をクリックして新しい名前に変更することができます。プリンターの機種によっては、データ名として使用可能な文字数に制限がある場合があります。

### 5 転送したいデータまたはフォルダーを選択して、 をクリックします。

転送確認メッセージが表示されます。

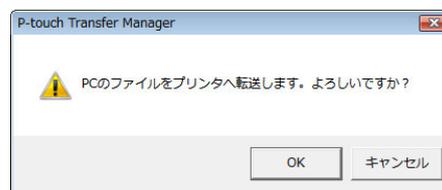


### 6 [OK] をクリックします。

フォルダー表示で選択されたフォルダー内のデータがプリンターに転送されます。



- リスト表示内の特定のデータを選択すると、選択されたデータのみがプリンターに転送されます。



## ▶ ラベルテンプレートのバックアップ

この機能は、プリンター内のラベルテンプレートやその他のデータをパソコンに転送します。



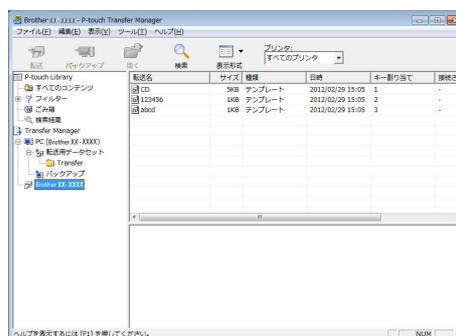
- USBケーブル接続時にのみ有効です。
- パソコン上では、バックアップデータを編集できません。
- 一部のプリンターの仕様では、オリジナルデータのバックアップ元と異なるモデルのプリンターにバックアップデータを再転送できない場合があります。

- 1 パソコンとプリンターをUSBケーブルで接続してプリンター電源をオンにします。  
フォルダー表示内にプリンターの機種名が表示されます。  
フォルダー表示内のプリンターの機種名を選択すると、プリンターに転送された現在のデータが表示されます。

- 2 バックアップ元のプリンターを選択した後、

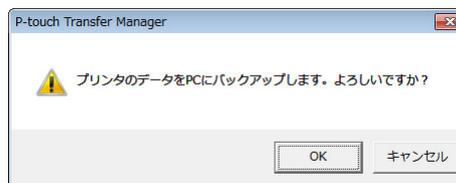
 をクリックします。

バックアップ確認メッセージが表示されます。



- 3 [OK] をクリックします。

名前に日付を含む新規フォルダーがプリンターフォルダー内に作成され、プリンターのすべてのデータが新しいフォルダーに転送されます。



## ▶ ネットワークを介してプリンターにテンプレートを転送する (QL-580N/720NW のみ)

ネットワークを介してプリンターにテンプレートを転送するには、BRAdmin Professionalが必要です。弊社ウェブサイトからダウンロードしてご使用ください。

- 1 P-touch Editor 5.0で転送したいテンプレートを作成したら、[ファイル]-[テンプレートの転送]メニューを選択して登録してください。
- 2  をクリックして、登録したテンプレートを.blfフォーマットで保存します。

### 3 BRAdmin Professional を起動します。

プリンターと [コントロール] メニューの [ファームウェアロード] を選択します。



複数のプリンターが接続されている場合は、IP アドレスから任意のプリンターを見つけることができます。IP アドレスはプリンターの設定情報を印刷して確認することができます。プリンターの設定情報を印刷するには、カットボタンを押し続けながら電源をオンにします。



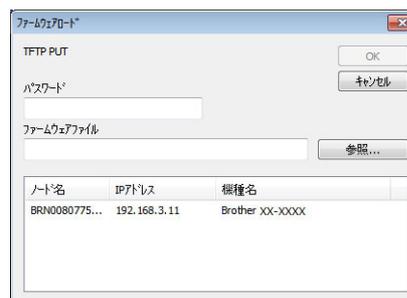
### 4 BRAdmin Professional のファームウェアロード方法を選択します。

[TFTP PUT] を選択して、[OK] ボタンをクリックします。



### 5 ステップ 2 で保存した .blf フォーマットのファイルを選択して、プリンターにロードします。

blf ファイルを選択して、[OK] ボタンをクリックします。

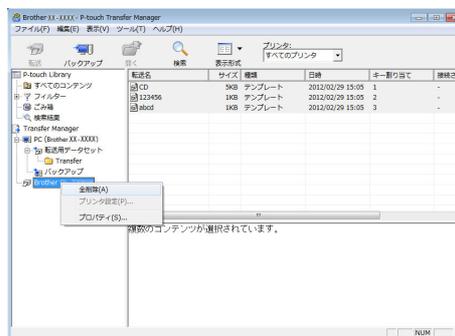


初期設定でパスワードは「access」となっています。

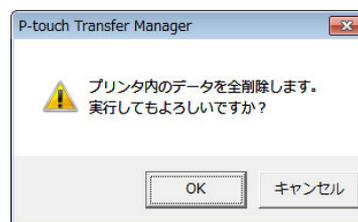
## ● すべてのプリンターデータを削除する

**1** パソコンとプリンターをUSBケーブルで接続してプリンター電源をオンにします。  
フォルダー表示内にプリンターモデル名が表示されます。

**2** プリンターを右クリックした後、[全削除] を  
選択します。  
確認メッセージが表示されます。



**3** [OK] をクリックします。  
プリンター内のすべてのデータが消去されます。



# P-touch Library の使用方法

P-touch Library：このアプリケーションを使用すると、P-touch ラベルテンプレートやパソコン上のその他のデータを管理できます。

本機を使用して P-touch Library のラベルを印刷できます。

## ▶ P-touch Library を起動する

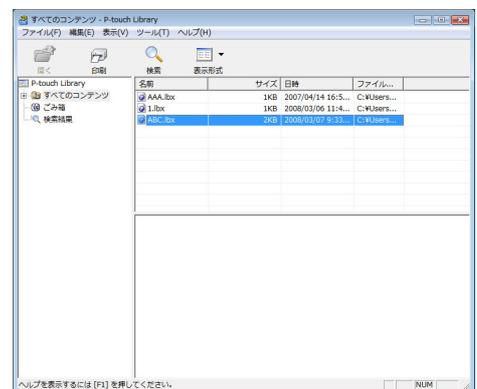
- 1 [スタート] ボタンをクリックした後、[すべてのプログラム (プログラム)] - [Brother P-touch] - [P-touch ツール] - [P-touch Library 2.1] を選択します。

P-touch Library が起動します。

## ● データを開いて編集する

- 1 編集したいデータを選択した後、 をクリックします。

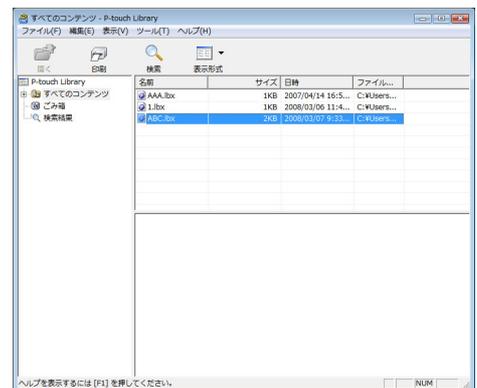
データに関連するアプリケーションが開いて、データ編集が可能になります。



## ● ラベルを印刷する

- 1 印刷したいラベルテンプレートを選択した後、 をクリックします。

接続されたプリンターでラベルが印刷されます。

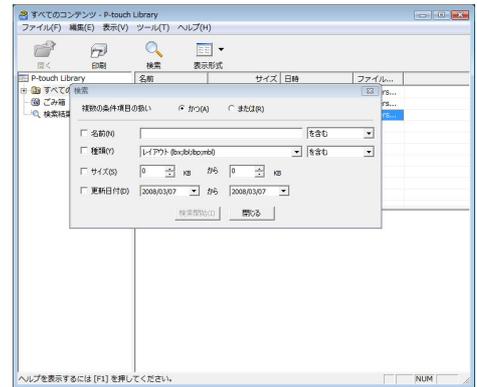


# ▶ ラベルを検索する

P-touch Library に登録されたラベルテンプレートを検索することができます。

## 1 をクリックします。

[検索] ダイアログボックスが表示されます。



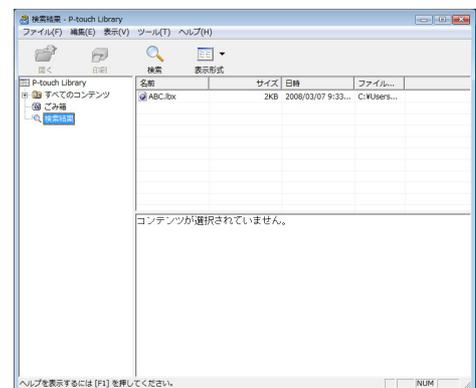
## 2 検索条件として使用する項目をチェックして、検索項目を設定します。

設定可能な検索項目は、以下の通りです。

設定	詳細
複数条件項目の扱い	複数の検索項目の組合せ方法が設定されます。「かつ」を選ぶと、すべての条件を満たすファイルが検索されます。「または」を選ぶと、条件のいずれか1つを満たすファイルが検索されます。
名前	検索するデータ名を入力します。
種類	検索するデータ種類を選択します。
サイズ	検索するデータサイズを設定します。
更新日付	検索するデータが最後に修正された日付を設定します。

## 3 [検索開始] をクリックします。

検索が開始されます。



[検索] ダイアログを閉じます。検索結果は、フォルダー表示内の「検索結果」でチェックできます。



- 「すべて」フォルダーまたはリスト表示にドラッグアンドドロップすると、データを P-touch Library に登録できます。P-touch Editor で作成したラベルテンプレートを自動的に P-touch Library に登録する場合は、以下の方法をご使用ください。
  - P-touch Editor メニューから [ツール] - [オプション] を選択します。
  - [オプション] ダイアログボックスの [全般] タブで、[登録条件の設定] をクリックします。
  - P-touch Editor で作成したラベルテンプレートを登録するタイミングを選択したら、[OK] をクリックします。

# P-touch Transfer Express でラベルテンプレートを送る (QL-720NW で Windows® 使用時)

P-touch Transfer Express を使って、1 個または複数のラベルテンプレートやデータベースをローカルの USB 接続を経由して QL-720NW に送ることが出来ます。管理者がラベルテンプレートを作成し、ラベルテンプレートと P-touch Transfer Express を利用者に配信します。利用者は P-touch Transfer Express を使って、ラベルテンプレートを QL-720NW に送ります。P-touch Transfer Express は下記の弊社ウェブサイトからダウンロード出来ます。

<http://solutions.brother.co.jp/> から製品名で検索し、ソフトウェアダウンロード>ユーティリティのダウンロード

# P-touch Editor Lite の使用方法 (QL-700 で Windows® 使用時)

P-touch Editor Lite を使用するのにドライバーやソフトウェアをインストールする必要はありません。  
P-touch Editor Lite を使って、すばやく、簡単にシンプルなラベルを作成することができます。  
P-touch Editor Lite は、USB ケーブルで接続した時にのみ使用可能です。

- 1 USBケーブルが接続されると、パソコン画面にダイアログボックスが表示されます。Windows® XP/Windows Vista®では、 (P-touch Editor Lite) をクリックします。Windows® 7では、[フォルダーを開いてファイルを表示] をクリックして、 (ptlite10) をダブルクリックします。P-touch Editor Lite が起動します。

\* プリンターを P-touch Editor Lite モードに設定しておく必要があります。詳細については、かんたん設置ガイドを参照してください。

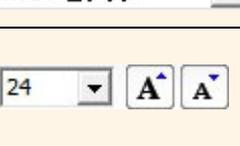
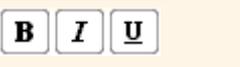
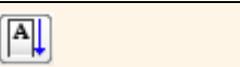
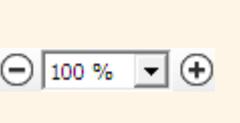
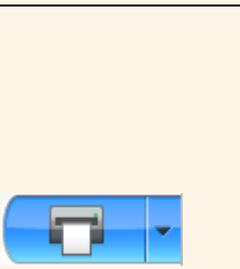
## 編集画面

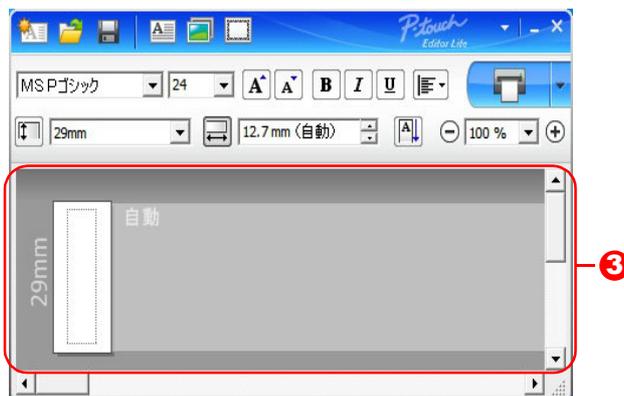


### 1 コマンドツールバー

アイコン	機能
	新規作成画面を表示します。
	P-touch Editor Lite のファイル (.lbt) を開きます。
	データをパソコンに保存します。本機には保存できません。
	新たにテキストボックスを挿入します。(1行、複数行の両方のテキストを含むラベルを作成するときに便利です。)
	作成するラベルに、イメージを挿入します。 【ファイルから】: パソコン内にあるイメージファイルを挿入します。 【画面キャプチャ】: パソコンの画面上で選択した範囲を、画像として挿入します。 【絵文字】: パソコンに組み込まれている絵文字を挿入します。
	飾り枠を挿入します。
	メニューを表示します。 P-touch Editor Lite の全ての機能が集約されています。
	P-touch Editor Lite を最小化します。
	P-touch Editor Lite を終了します。

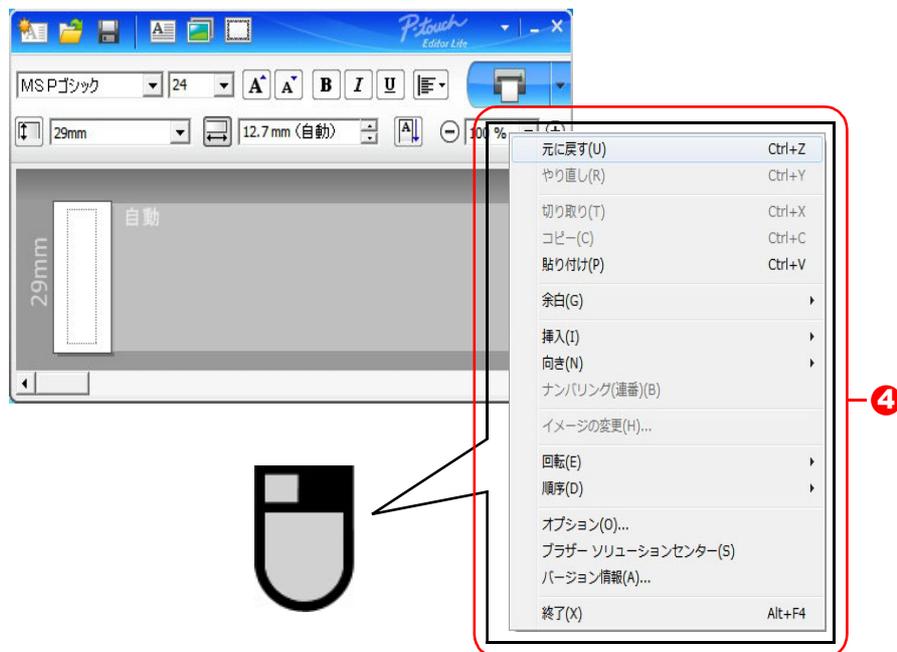
### 2 プロパティツールバー

アイコン	機能
	▼をクリックして、書体を設定します。
	▼をクリックして、文字サイズを設定します。 A または A をクリックしても、文字サイズを調節できます。
	文字のスタイルを設定します。 B 太字 I 斜体 U 下線
	テキストボックス内のテキストの字揃えを設定します。
	ラベルの幅を設定します。 ☑をクリックすると、プリンターにセットされているテープ幅を自動的に検知します。
	ラベルの長さを設定します。 ☑をクリックすると、入力されたテキストに合わせてラベルの長さを自動的に調節します。
	ラベルとテキストの向きを同時に変更することができます。
	▼をクリックすると、ラベルの表示倍率が設定できます。 - か + をクリックしても、表示倍率が設定できます。
	☑をクリックすると印刷を行います。☑をクリックし、[オプション印刷] を選択すると下記の印刷方法を設定することができます。 【オートカット】: 印刷の後、ラベルは1枚ずつ自動的にカットされます。 【最後をカット】: 最後のラベル印刷の後、ラベルがカットされます。 【コピー部数】: 同じラベルを複数枚印刷します。



### ③ ラベルビュー

表示	機能
	起動後に表示されるラベルビューです。ラベルイメージの左側にはテープ幅が表示されます。ラベルイメージの右側に「自動」と表示されているときは、テープの長さはテキストの長さに合わせて自動的に調節されます。
	ラベルの境界線をドラッグして、ラベルの長さや幅を手動で変更することができます。カーソルをラベルイメージの境界線まで動かし、青い線が表示されたら、ドラッグして長さ・幅を変更できます。
	P-touch Editor Liteのウィンドウサイズを調整できます。P-touch Editor Liteのウィンドウの端にカーソルを持っていき、カーソルが矢印に変わったらドラッグしてサイズを調整できます。
	オブジェクトを動かしたときにガイドラインが現れることがあります。ガイドラインは、オブジェクトが印刷可能範囲の左か右、上か下、または中央で揃えられたときに表示されます。左の図では、ガイドラインはオブジェクトがテープの上端で中央揃えされている状態を示しています。
	挿入されたテキスト、イメージ、飾り枠はオブジェクトとして扱われます。オブジェクトは、8つの青いポイントで囲まれます。
	オブジェクトが選択されている状態を示します。
	カーソルが8つの青いポイントのいずれかにかかるると、矢印に変わります。この状態で青いポイントをドラッグすると、オブジェクトのサイズを変更することができます。
	カーソルが十字矢印になっているときは、オブジェクトをドラッグして移動することができます。テキストオブジェクトの場合、カーソルはオブジェクトの境界線の上に来たときのみ十字矢印に変わります。



#### ④ その他の機能（マウスの右クリックで表示されるメニュー）

メニュー	機能/使用方法
元に戻す やり直し	<b>【元に戻す】</b> をクリックすると、ひとつ前の操作に戻ります。 <b>【やり直し】</b> をクリックすると、 <b>【元に戻す】</b> で戻した操作を取り消します。
切り取り コピー 貼り付け	切り取りまたはコピーしたいテキスト（またはオブジェクト）を選んで、 <b>【切り取り】</b> または <b>【コピー】</b> をクリックします。貼り付けを行いたい部分でクリックした後、 <b>【貼り付け】</b> をクリックします。
余白	QLではご利用になれません。
挿入	<b>【挿入】</b> をクリックして、以下のメニューを表示します。 <b>【テキストボックス】</b> をクリックすると、ラベルに新しいテキストボックスを挿入します。 <b>【ファイルから】</b> をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択して挿入します。 <b>【画面キャプチャ】</b> をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 <b>【絵文字】</b> をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 <b>【飾り枠】</b> をクリックすると、P-touch Editor Liteに組み込まれている飾り枠を選択して挿入します。
向き	<b>【縦書き】</b> または <b>【横書き】</b> をクリックすると、テキストの向きが変わります。
ナンバリング（連番）	テキスト内の英数字を選択し、 <b>【ナンバリング（連番）】</b> をクリックして設定します。 <b>【オプション印刷】</b> - <b>【ナンバリング（連番）】</b> の設定が自動的に有効になり、設定した英数字が連番で印刷されます。
イメージの変更	イメージを選択し、 <b>【イメージの変更】</b> をクリックすると、現在のイメージを別のイメージに置き換えて変更することができます。
回転	オブジェクトを <b>【0°】</b> 、 <b>【90°】</b> 、 <b>【180°】</b> 、 <b>【270°】</b> に回転することができます。
順序	重なっているオブジェクトをひとつ選択し、 <b>【順序】</b> をクリックします。 <b>【最前面に移動】</b> 、 <b>【最背面に移動】</b> 、 <b>【前面に移動】</b> 、 <b>【背面に移動】</b> のいずれかをクリックすると、各オブジェクトの順序を設定できます。
オプション	<b>【オプション】</b> をクリックして、ダイアログを表示します。 <b>【表示】</b> では、P-touch Editor Lite で使用する単位（ミリメートルまたはインチ）と言語を設定できます。 <b>【ナンバリング】</b> では、 <b>【オプション印刷】</b> - <b>【ナンバリング（連番）】</b> で印刷した後、ナンバリング設定した英数字の値を更新するか、最初の値のままにするかを設定できます。

メニュー	機能/使用方法
ブラザーソリューション センター バージョン情報 終了	<b>【ブラザーソリューションセンター】</b> をクリックすると、ウェブサイトアクセスし、情報を確認することができます。 <b>【バージョン情報】</b> をクリックすると、P-touch Editor Liteのバージョン情報を確認することができます <b>【終了】</b> をクリックすると、P-touch Editor Liteが終了します。

はじめに

ラベルを作成する

付録

# P-touch Editor Lite LAN の使用方法 (QL-720NW で Windows® 使用時)

P-touch Editor Lite LAN を使って、すばやく、簡単にシンプルなラベルを作成することができます。  
P-touch Editor Lite LAN は本機がネットワーク接続時にのみ使用可能です。接続方法については、かんたん設置ガイドを参照してください。

同梱の CD-ROM からインストールされた P-touch Editor Lite LAN を、サーバー上の共有フォルダにコピーすることにより、ネットワーク内の他のユーザーも P-touch Editor Lite LAN にアクセスして、ラベル作成や、ネットワークに接続された QL-720NW で印刷することができます。

P-touch Editor Lite LAN の共有方法

- ネットワーク上の共有フォルダから、P-touch Editor Lite LAN が入ったフォルダをお使いのパソコンにコピーします。
- ネットワーク上の共有フォルダにある P-touch Editor Lite LAN を起動します。

## 1 PteLiteLAN フォルダ内の をダブルクリックします。

P-touch Editor Lite LAN が起動します。

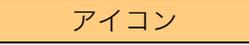
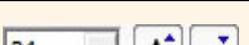
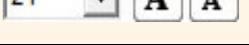
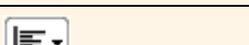
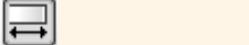
### 編集画面



#### 1 コマンドツールバー

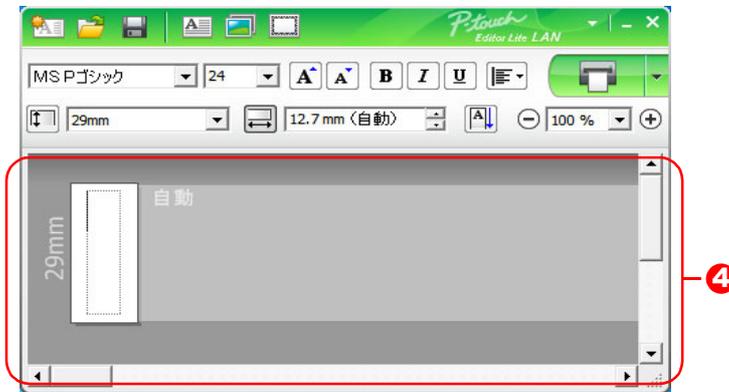
アイコン	機能
	新規作成画面を表示します。
	P-touch Editor Lite のファイル (.lbt) を開きます。
	データをパソコンに保存します。本機には保存できません。
	新たにテキストボックスを挿入します。(1行、複数行の両方のテキストを含むラベルを作成するときに便利です。)
	作成するラベルに、イメージを挿入します。 【ファイルから】: パソコン内にあるイメージファイルを挿入します。 【画面キャプチャ】: パソコンの画面上で選択した範囲を、画像として挿入します。 【絵文字】: パソコンに組み込まれている絵文字を挿入します。
	飾り枠を挿入します。
	メニューを表示します。 P-touch Editor Lite の全ての機能が集約されています。
	P-touch Editor Lite を最小化します。
	P-touch Editor Lite を終了します。

#### 3 プロパティツールバー

アイコン	機能
	▼ をクリックして、書体を設定します。
	▼ をクリックして、文字サイズを設定します。▲ または ▼ をクリックしても、文字サイズを調節できます。
	文字のスタイルを設定します。 ▲ 太字 ▲ 斜体 ▲ 下線
	テキストボックス内のテキストの字揃えを設定します。
	ラベルの幅を設定します。□ をクリックすると、プリンターにセットされているテープ幅を自動的に検知します。
	ラベルの長さを設定します。□ をクリックすると、入力されたテキストに合わせてラベルの長さを自動的に調節します。
	ラベルとテキストの向きを同時に変更することができます。
	▼ をクリックすると、ラベルの表示倍率が設定できます。⊖ か ⊕ をクリックしても、表示倍率が設定できます。
	 をクリックすると印刷を行います。② をクリックし、[オプション印刷] を選択すると [オートカット]、[最後をカット]、[コピー部数] を設定することができます。印刷の後、ラベルは1枚ずつ自動的にカットされます。 【最後をカット】: 最後のラベル印刷の後、ラベルがカットされます。 【コピー部数】: 同じラベルを複数枚印刷します。 【Printer Setup...】: 接続されているプリンターのリストを表示します。

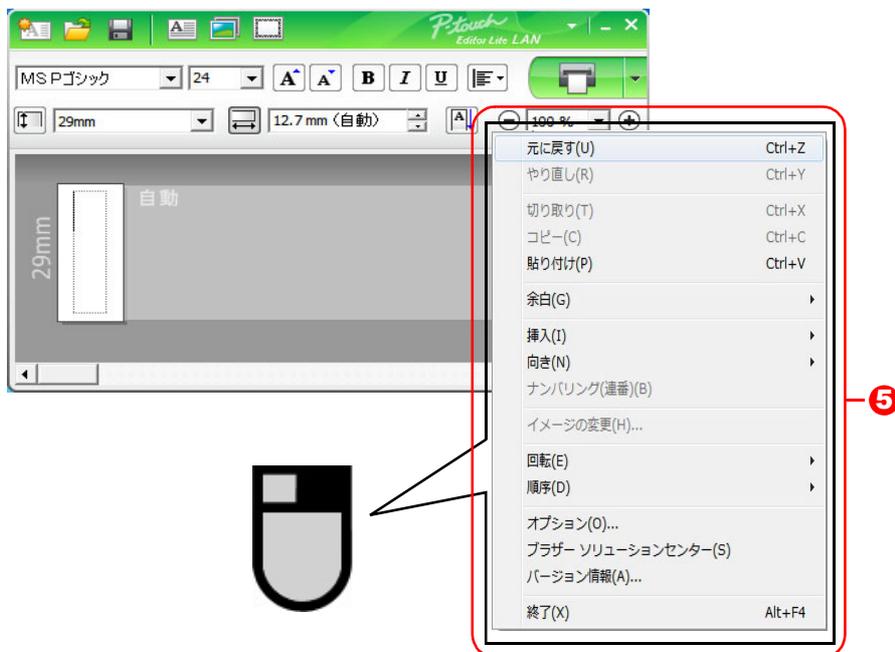


- 複数のプリンターが接続されている場合は、印刷に使うプリンターを選択します。**②**をクリックして、[Printer Setup...]をクリックすると、ネットワークに接続されたプリンターのリストが表示されます。IPアドレスから任意のプリンターを見つけることができます。
- プリンターのIPアドレスはプリンターの設定情報を印刷して確認することができます。プリンターの設定情報を印刷するには、カットボタンを押し続けながら電源をオンにします。
- BRAdminによりリスト内のプリンターを確認することができるので、BRAdminを使用してプリンター設定をすることを推奨します。



#### ④ ラベルビュー

表示	機能
	起動後に表示されるラベルビューです。ラベルイメージの左側にはテープ幅が表示されます。ラベルイメージの右側に「自動」と表示されているときは、テープの長さはテキストの長さに合わせて自動的に調節されます。
	ラベルの境界線をドラッグして、ラベルの長さや幅を手動で変更することができます。カーソルをラベルイメージの境界線まで動かし、青い線が表示されたら、ドラッグして長さ・幅を変更できます。
	P-touch Editor Lite LAN のウィンドウサイズを調整できます。P-touch Editor Lite LAN のウィンドウの端にカーソルを持っていき、カーソルが矢印に変わったらドラッグしてサイズを調整できます。
	オブジェクトを動かしたときにガイドラインが現れることがあります。ガイドラインは、オブジェクトが印刷可能範囲の左か右、上か下、または中央で揃えられたときに表示されます。左の図では、ガイドラインはオブジェクトがテープの上端で中央揃えされている状態を示しています。
	挿入されたテキスト、イメージ、飾り枠はオブジェクトとして扱われます。オブジェクトは、8つの青いポイントで囲まれます。
	オブジェクトが選択されている状態を示します。
	カーソルが8つの青いポイントのいずれかにかかると、矢印に変わります。この状態で青いポイントをドラッグすると、オブジェクトのサイズを変更することができます。
	カーソルが十字矢印になっているときは、オブジェクトをドラッグして移動することができます。テキストオブジェクトの場合、カーソルはオブジェクトの境界線の上に来たときのみ十字矢印に変わります。



### ⑤ その他の機能（マウスの右クリックで表示されるメニュー）

メニュー	機能 / 使用方法
元に戻す やり直し	<b>【元に戻す】</b> をクリックすると、ひとつ前の操作に戻ります。 <b>【やり直し】</b> をクリックすると、 <b>【元に戻す】</b> で戻した操作を取り消します。
切り取り コピー 貼り付け	切り取りまたはコピーしたいテキスト（またはオブジェクト）を選んで、 <b>【切り取り】</b> または <b>【コピー】</b> をクリックします。貼り付けを行いたい部分でクリックした後、 <b>【貼り付け】</b> をクリックします。
余白	QLではご利用になれません。
挿入	<b>【挿入】</b> をクリックして、以下のメニューを表示します。 <b>【テキストボックス】</b> をクリックすると、ラベルに新しいテキストボックスを挿入します。 <b>【ファイルから】</b> をクリックすると、パソコン内にあるイメージファイルを選択して挿入します。 <b>【画面キャプチャ】</b> をクリックすると、パソコンの画面上で選択した範囲を画像として挿入します。 <b>【絵文字】</b> をクリックすると、パソコンに組み込まれている絵文字を選択して挿入します。 <b>【飾り枠】</b> をクリックすると、P-touch Editor Lite LAN に組み込まれている飾り枠を選択して挿入します。
向き	<b>【縦書き】</b> または <b>【横書き】</b> をクリックすると、テキストの向きが変わります。
ナンバリング（連番）	テキスト内の英数字を選択し、 <b>【ナンバリング（連番）】</b> をクリックして設定します。 <b>【オプション印刷】 - 【ナンバリング（連番）】</b> の設定が自動的に有効になり、設定した英数字が連番で印刷されます。
イメージの変更	イメージを選択し、 <b>【イメージの変更】</b> をクリックすると、現在のイメージを別のイメージに置き換えて変更することができます。
回転	オブジェクトを <b>【0°】</b> 、 <b>【90°】</b> 、 <b>【180°】</b> 、 <b>【270°】</b> に回転することができます。
順序	重なっているオブジェクトをひとつ選択し、 <b>【順序】</b> をクリックします。 <b>【最前面に移動】</b> 、 <b>【最背面に移動】</b> 、 <b>【前面に移動】</b> 、 <b>【背面に移動】</b> のいずれかをクリックすると、各オブジェクトの順序を設定できます。
オプション	<b>【オプション】</b> をクリックして、ダイアログを表示します。 <b>【表示】</b> では、P-touch Editor Lite で使用する単位（ミリメートルまたはインチ）と言語を設定できます。 P-touch Editor Lite LAN で使用する言語を選択します。アプリケーションを再起動して、選択した言語を適用します。 <b>【ナンバリング】</b> では、 <b>【オプション印刷】 - 【ナンバリング（連番）】</b> で印刷した後、ナンバリング設定した英数字の値を更新するか、最初の値のままにするかを設定できます。
ブラザーソリューションセンター バージョン情報 終了	<b>【ブラザーソリューションセンター】</b> をクリックすると、ウェブサイトアクセスし、情報を確認することができます。 <b>【バージョン情報】</b> をクリックすると、P-touch Editor Lite LAN のバージョン情報を確認することができます。 <b>【終了】</b> をクリックすると、P-touch Editor Lite LAN が終了します。

# P-touch Update Software を使用する

P-touch Update Software を使うと、パソコンに、「できる！ラベル」の 카테고リーをダウンロードし、P-touch Editor で印刷することができます。さらに、このツールをつかって、ソフトウェアを最新バージョンにアップデートすることもできます。



- ご利用できる機能は、お使いの機種やOSにより異なります。
  - P-touch Editor に「できる！ラベル」の新しいカテゴリーをダウンロードする (QL-550/580N/650TD/700/720NW のみ)
  - P-touch Editor をアップデートする (全QLモデル)
  - 本機のファームウェアをアップデートする (QL-720NW のみ)
  - P-touch Editor Lite をアップデートする (QL-700 のみ) (Windows® のみ)
- P-touch Update Software を使うには、まず付属のCD-ROMからインストールするか、弊社ウェブサイト <http://solutions.brother.com> からダウンロードしてインストールする必要があります。
- ソフトウェアのインストール方法の詳細は、本機に同梱されている紙マニュアルのインストール手順を参照してください。
- P-touch Update Software を使うには、インターネットに接続している必要があります。
- 「できる！ラベル」のデザインは編集できません。
- この説明書の掲載内容と、実際のソフトウェアは、異なる場合があります。
- P-touch Update Software をインストールすると、パソコンのデスクトップ (またはインストール時に指定した場所) に、アイコンが表示されるようになります。このアイコンをクリックするだけで、P-touch Update Software を開いて、「できる！ラベル」の新しいデザインを見ることができます。

以下は Windows Vista® の例です。以下の手順では、「XX-XXXX」の部分をご使用のプリンター名に置き換えてお読みください。

## ▶ P-touch Editor に「できる！ラベル」の新しいカテゴリーをダウンロードする / P-touch Editor をアップデートする

### 1 [P-touch Update Software] アイコンをダブルクリックします。



- Windows® をお使いの場合、P-touch Update Software を開くには、以下の方法もあります。
- スタートボタン - [すべてのプログラム] - [Brother P-touch] - [P-touch Update Software] をクリックします。
- 編集ソフトウェア (P-touch Editor) が最新のバージョンであることを知らせるメッセージが起動時に表示された場合は、[はい] をクリックして、ステップ3に進みます。



## 2 [PC系アップデート] アイコンをクリックします。



はじめに

## 3 [プリンター] と [言語] を選択し、ダウンロードしたい「できてる！ラベル」か、アップデートしたいソフトウェアのチェックボックスにチェックをいれて、[インストール] をクリックします。



- [詳細はこちら] をクリックすると、Web ページ上で、「できてる！ラベル」の具体例を見ることができます。
- 言語によっては「できてる！ラベル」が用意されていない場合があります。

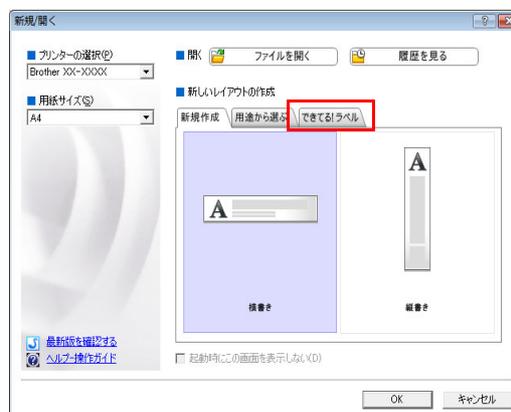


ラベルを作成する

## 4 ダウンロードした「できてる！ラベル」は、P-touch Editor の [できてる！ラベル] タブに保存されます。



ダウンロードした「できてる！ラベル」の言語によって、タブの名称が異なります。



付録

# ▶ P-touch Editor Lite (Windows® のみ) / 本機のファームウェアをアップデートする

## 1 本機の電源を入れて、USB ケーブルを接続します。

本機を USB ケーブルを使ってパソコンに接続する前に、P-touch Editor Lite が起動していないことを確認します。Editor Lite ランプが消えるまで、Editor Lite ボタンを押し続けます。

## 2 [P-touch Update Software] アイコンをダブルクリックします。



P-touch Update Software を開くには、以下の方法もあります。  
スタートボタン - [すべてのプログラム] - [Brother P-touch] - [P-touch Update Software] をクリックします。



## 3 [本体系アップデート] アイコンをクリックします。



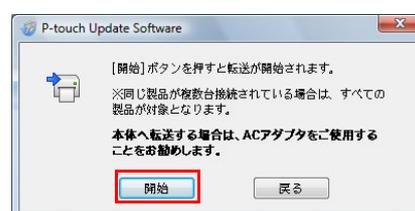
## 4 プリンターを選択し、[本体は正しく接続されています。] と表示されていることを確認して、[OK] をクリックします。



- 5** [言語] を選択し、アップデートしたい P-touch Editor Lite または本機ファームウェアのチェックボックスをチェックして、[転送] をクリックします。



- 6** ダウンロードする内容を確認し、[開始] ボタンをクリックします。



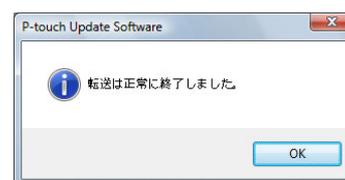
- 7** ソフトウェアをダウンロードしている間、右のような画面がパソコンに表示されます。本機の液晶表示画面には、右のような画面が表示されます。



アップデート中に本機の電源を切らないでください。



- 8** [OK] をクリックして、ダウンロードを完了します。

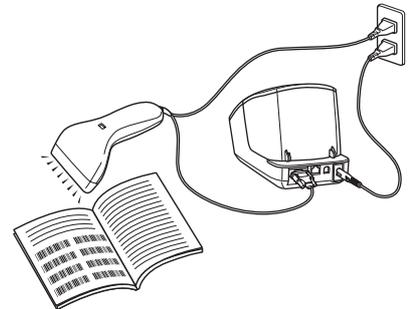


- 9** ダウンロードが完了すると、本機の表示が入力画面に戻ります。

# P-touch テンプレート機能を使ってラベル印刷する (QL-580N/720NW/1050TypeA のみ)

## ▶ バーコードリーダー接続印刷機能

プリンターにバーコードリーダーを接続して、バーコードを読み取るだけでパソコンに接続しなくても、ラベルやバーコードを簡単に印刷できます。



- **定型テンプレート印刷機能 (QL-580N/720NW/1050TypeA のみ)**

使用頻度の高いラベルデータを本機に登録しておくと、バーコードを読み取るだけで、同じラベルが印刷できます。

- **バーコード作成 (コピー) 印刷機能 (QL-580N/720NW/1050TypeA のみ)**

バーコードリーダーで読み取ったバーコードをあらかじめ作成しておいたテンプレートのサイズや規格に合わせて印刷します。

- **データベース置換印刷機能 (QL-720NW のみ)**

テンプレートとデータベース (Microsoft® Excel® 等) を作成しておくと、データベースの情報をテンプレートに反映することができます。

データベース上のバーコードと一致するキーバーコードを読み取ると該当のラベルが印刷できます。

本機能についての詳細は、次のウェブサイトから「バーコードリーダー接続印刷ガイド」をダウンロードしてご覧ください。

<http://solutions.brother.co.jp/> へアクセス。[製品名から探す] に製品名を入力して検索、サポートメニューの [製品マニュアル] を開いてダウンロードしてください。

# ラベルを複数のプリンターに分散印刷する (QL-720NW で Windows<sup>®</sup> 使用時)

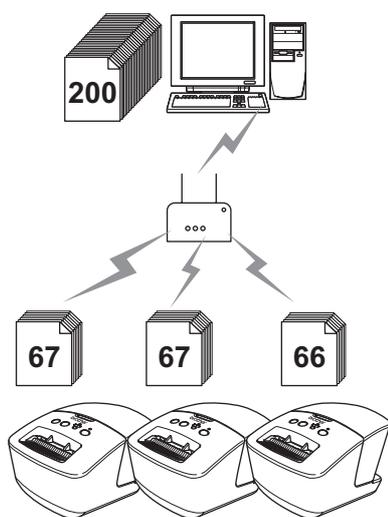
## ▶ 分散印刷

大量のラベルを作成する場合に、複数台のプリンターに印刷を分散させることができます。同時に印刷できるので、トータルの印刷時間を短縮できます。

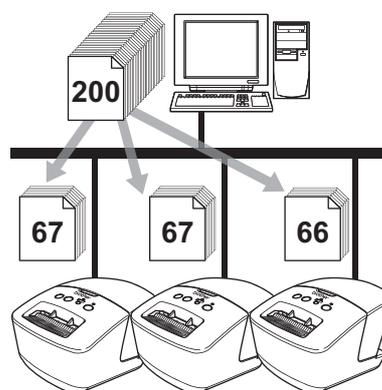


- USB 接続または、ネットワーク接続のプリンターに印刷を分散できます。
- 印刷枚数は自動的に指定したプリンターに振り分けられます。各プリンターに割り振られた印刷枚数が均等にならなかった場合は、手順4の印刷設定時に表示されているリストの、上にあるプリンターから多く割り振られていきます。

無線接続



有線接続

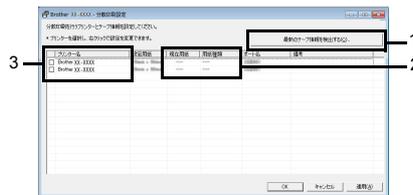


- 1 P-touch Editor 5.0 のツールバーの[ファイル]から[印刷]をクリックします。
- 2 [プロパティ]をクリックします。
- 3 [拡張設定] タブで、「分散印刷を適用する」をチェックし、[設定] をクリックします。



#### 4 「分散印刷の設定」ダイアログボックスで、分散印刷に使用するプリンターを選択します。

1. 「最新のテープ情報を検出する」をクリックします。
2. 「現在用紙」と「用紙種類」の下に、検出されたプリンターの現在の印刷状況が表示されます。
3. 分散印刷に使用する「プリンター名」の横のチェックボックスにチェックを入れます。



複数のプリンターが接続されている場合は、ポート名から任意のプリンターを見つけることができます。ポート名のBRNxxxxxxxxxxxxにあるxxxxxxxxxxxxは、プリンターのMACアドレス/Ethernetアドレスを示します。MACアドレス/Ethernetアドレスはプリンターの設定情報を印刷して確認することができます。プリンターの設定情報を印刷するには、カットボタンを押し続けながら電源をオンにします。

#### 5 印刷に使用するテープ幅を設定します。

##### A. 一台のプリンターを選択した場合

手順4のダイアログボックスから、設定を変更するプリンターを選択して、ダブルクリック、または右クリックしてから [設定] をクリックします。[設定用紙] のリストボックスからテープ幅を選択します。



手順4のダイアログボックスに表示させたい情報を、「備考」テキストボックスに入力できます。

##### B. 複数台のプリンターを選択した場合

手順4のダイアログボックスから、設定を変更するプリンターを選択して、右クリックしてから [設定] をクリックします。[設定用紙] リストボックスからテープ幅を選択します。選択したプリンター全てが同じテープ幅で設定されます。



複数台を設定する場合は「プリンターの状態」、「備考」欄は使用できません。

#### 6 [OK] をクリックして、テープ幅設定ウィンドウを閉じます。

#### 7 [OK] をクリックして、[分散印刷の設定] ウィンドウを閉じます。

設定が終了しました。

#### 8 [OK] をクリックして、分散印刷を開始します。



- 選択したテープ幅が「現在用紙」に表示されているサイズと異なる場合、が「現在用紙」の下に表示されます。「設定用紙」に設定されているラベルをプリンターにセットしてください。
- 実際に使用する環境での接続テストをお勧めします。購入先の販売代理店へご相談ください。

# Mac 用 P-touch Editor の使用方法 (QL-550/580N/650TD/700/720NW のみ)



このセクションでは、P-touch Editorの概要を説明します。詳細については、P-touch Editorヘルプをご覧ください。

## ▶ P-touch Editor を起動する

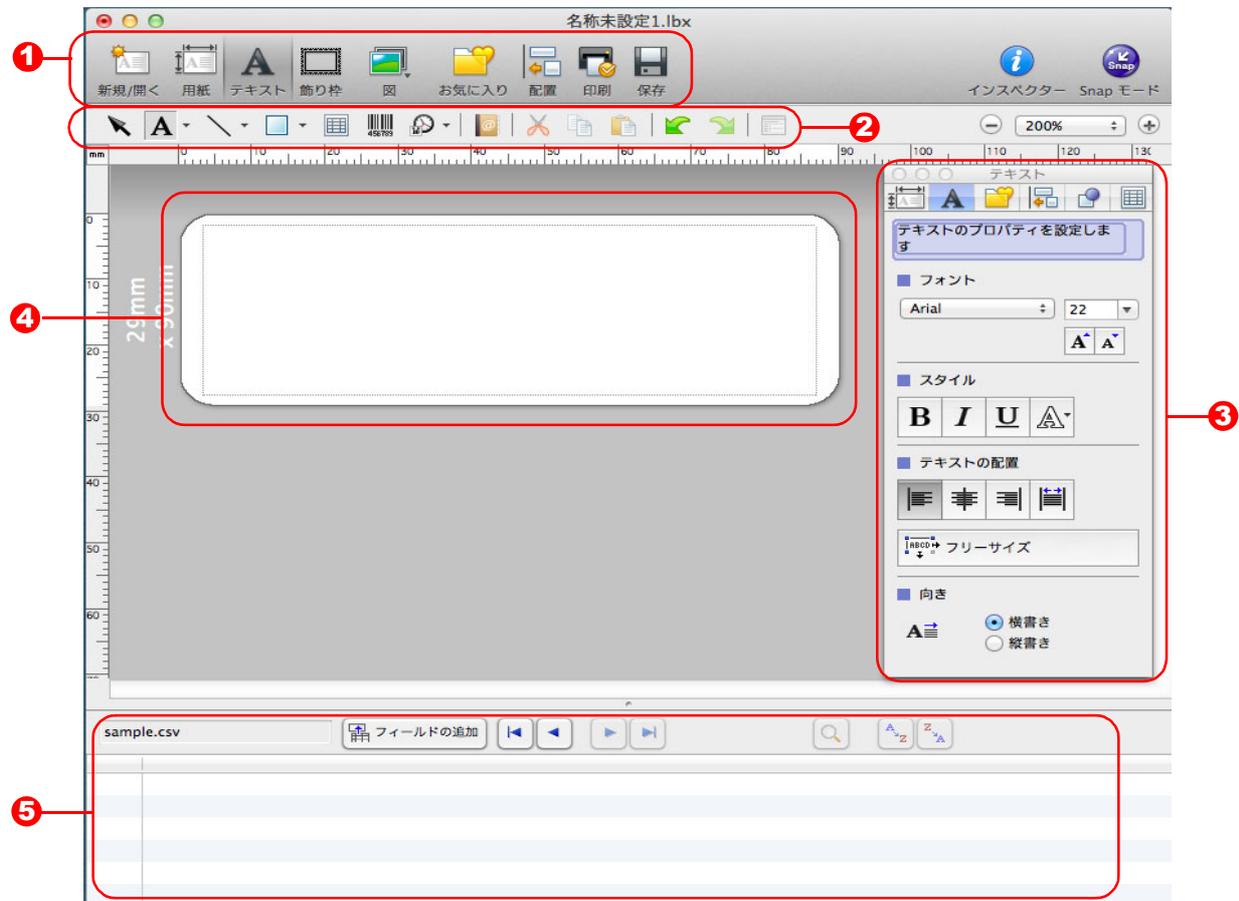
- 1 デスクトップ上の  をダブルクリックします。

P-touch Editor が起動します。

## ● レイアウトウィンドウ

### ■ Standard モード

このモードでは、テキストと画像を使用して簡単にラベルを作成できます。  
レイアウトウィンドウは、以下のセクションで構成されています。



- 1** コマンドバー  
コマンドバーには、新規 / 開く、用紙、テキスト、飾り枠、図などが含まれています。
- 2** 描画 / 編集 ツールバー  
オブジェクトの選択、テキスト入力、図形の描画などのツールを提供します。
- 3** インスペクター  
テキスト、画像などの挿入やフォーマットが簡単に行なえます。
- 4** レイアウトウィンドウ  
レイアウトウィンドウは、オブジェクトの表示や編集に使用されます。
- 5** データベースウィンドウ  
データベースを表示します。



- [表示] メニューを使用すると、ツールバーやウィンドウの表示 / 非表示が可能です。
- 詳細については、P-touch Editor ヘルプをご覧ください。

## ■Snap モード

このモードでは、画面をキャプチャしたり、画像として印刷したり、後で使用するために保存することが可能です。Snap モードを起動するには、以下の手順を実行します。

### 1 [Snap]モードをクリックすると、Snapモード描写ダイアログボックスが表示されます。

 をクリックしてください。



[今後、この画面を表示しない] にチェックマークをつけると、次回から直接 Snap モードに移行できます。



### 2 Snapモードが表示されます。



詳細については、P-touch Editor ヘルプをご覧ください。



## ▶ P-touch Editor ヘルプを起動する

このセクションでは、Mac 用 P-touch Editor ヘルプの起動方法を説明します。以下は、Mac OS X 10.5 での例です。

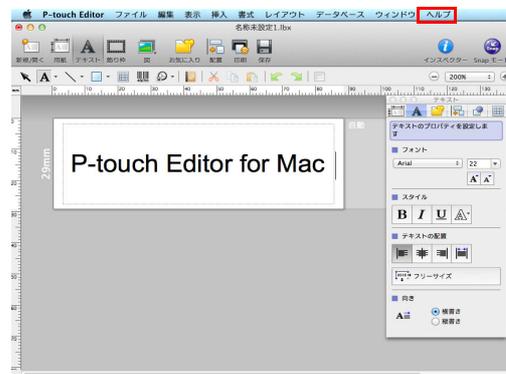
### ■[新規 / 開く] ダイアログの起動

P-touch Editor 5.0 を起動して [新規 / 開く] ダイアログボックスが表示されたら、[ヘルプと操作ガイド] をクリックします。



### ■P-touch Editor からの起動

ヘルプメニューをクリックして、P-touch Editor ヘルプを選択します。



## ■Snap モード からの起動

control (コントロールキー) を押下しながらマウスをクリックして、P-touch Editor ヘルプを選択します。



はじめに

ラベルを作成する

付録

## ESC/P コマンドによる制御 (QL-580N/650TD/1050TypeA/720NW のみ)

本機には、フォントと複数のバーコードが組み込まれています。コマンドを送信すると、組み込まれた文字やバーコードを印刷することができます。

### ▶ 利用可能なコマンド

利用可能なコマンドは、ESC/P 準拠の P-touch 専用コマンドです。

詳細については、QL-580N/650TD/1050TypeA をお使いの場合は、同梱 CD-ROM に含まれている「コマンドリファレンス」([CD Drive]:¥Tools¥ESCP) を参照してください。

QL-720NW をお使いの場合は、次のウェブサイトから「コマンドリファレンス」をダウンロードしてご覧ください。<http://solutions.brother.co.jp/> から製品名で検索し、製品マニュアル>コマンドリファレンス

### ▶ シリアルケーブル

本機で使用可能なシリアルケーブル (RS-232C ケーブル) のピン割り当てを下表に示します。これらのケーブルは、オンラインストアで購入可能です。長さが 2.0 メートルを超えるインターフェイスケーブルはご使用にならないでください。

#### ■QL-580N/650TD/1050TypeA をお使いの場合

本機側

(D-sub メス、ロックネジ #4-40 インチネジ)

パソコン側

(D-Sub9P メス)

信号名	ピン番号	ピン割り当て	ピン番号	信号名
DCD	1		1	DCD
RXD	2		2	RXD
TXD	3		3	TXD
DTR	4		4	DTR
GND	5		5	GND
DSR	6		6	DSR
RTS	7		7	RTS
CTS	8		8	CTS
RI	9		9	RI



本機のRS-232Cシリアルコネクタ部は、制限付電源ではありません。

## ■QL-720NW をお使いの場合

本機側  
(D-sub メス、ロックネジ #4-40 インチネジ)

パソコン側  
(D-Sub9P メス)

信号名	ピン番号	ピン割り当て	ピン番号	信号名
DCD	1		1	DCD
RXD	2		2	RXD
TXD	3		3	TXD
DTR	4		4	DTR
GND	5		5	GND
DSR	6		6	DSR
RTS	7		7	RTS
CTS	8		8	CTS
RI	9		9	RI

ⓘ 本機のRS-232Cシリアルコネクタ部は、制限付電源ではありません。

はじめに

ラベルを作成する

付録